

一般社団法人 愛知県産業資源循環協会
令和4年度 事業計画・収支予算

令和4年度 産業廃棄物行政担当者名簿
2022年度 講習会の試験日程（愛知会場）
産業廃棄物処理に係る「第32回 実務者研修会」開催
「2022愛知環境賞」表彰式



河津桜 [愛・地球博記念公園（モリコロパーク）長久手市]



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

一般社団法人

愛知県産業資源循環協会

<https://www.aisankyou.com> E-mail: info@aisankyou.com



4つの焼却システムで多種類の廃棄物を完全燃焼 環境管理も最新設備で万全

●ロータリーキルン炉による焼却

●バーナー噴霧による焼却

●台車炉による焼却

●揺動式ストーカー炉による焼却

近藤産興の産業廃棄物焼却プラント飛島工場



近藤産興株式会社

〒457-8535 名古屋市南区浜田町1-10
TEL.052-614-2511 FAX.052-611-5826

飛島工場

〒490-1435 愛知県海部郡飛島村大字梅之郷字東梅15
TEL.0567-55-2847 FAX.0567-55-0506



MEIKI
CLEANER

わたしたちにできること。

お客様のために。その先にいるお客様のために。「私たちの成長が、未来をもっと良いものにする。」

その想いを胸に、リサイクルへの架け橋として 日々成長し続けています。



環境の未来をいちばんに考え、
あらゆる分野の廃棄物の処理システムをご用意しています。



焼却



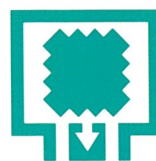
油水分離
脱水・中和



圧縮梱包



選別



減容固化



破碎

一般・産業廃棄物処理許可業者

株式会社 **明輝クリーナー**

URL <http://www.meiki-c.com/>
MAIL meiki@lilac.ocn.ne.jp



本社

〒441-8123 愛知県豊橋市若松町字中山101-34
TEL.0532-25-1026(代) FAX.0532-25-1227

原町工場

〒441-3111 愛知県豊橋市原町字南山1-99
TEL.0532-41-7530 FAX.0532-43-0165
ヨイナゴミゼロ

循環型社会
推進企業をめざす

ASS
AMA SEISOU

廃棄物を明日に残さない
環境保全の約束です。

明日をベストロエミオン。

《14年対応最新設備の燃焼施設完成》

収集運搬



選別

再資源化



焼却



株式会社
海部清掃

■本

社／愛知県あま市西今宿平割二6番地
TEL.052-441-5353 FAX.052-441-5427
<http://amaseisou.co.jp>

■リサイクルセンター

／愛知県あま市ニツ寺上長2番1号
TEL.052-442-8493 FAX.052-442-8508

業 務 内 容	産業廃棄物許可		特別管理産業廃棄物許可		一般廃棄物許可	
	収集運搬	愛知県・岐阜県・三重県・長野県	収集運搬	愛知県・岐阜県・三重県・長野県	収集運搬	あま市・愛西市・一宮市・稲沢市・大治町・春日井市・蟹江町・北名古屋市・清須市・津島市・弥富市
	処 分	愛知県 ・中間処分／圧縮・圧縮・選別・焼却・選別・破碎・破碎・選別	処 分	愛知県 ・中間処分／焼却	処 分	あま市 ・中間処分／焼却・破碎・選別

ITで環境問題に挑む 株式会社JEMSが 賛助会員として 入会させて頂きました。

お客様の業務・ご要望・課題に合わせて
ITを活用し、業務改善を支援致します。
お気軽にお声がけください。



たとえば、こんなこと

システム構築



マニフェスト
管理



電子契約



回収依頼の
Web化



スマホの活用



株式会社JEMS (読み方: ジェムス)

Japan
Environment
Management
System



0120-857-493

受付時間

平日 9:00~18:00

[名古屋営業所] 愛知県名古屋市中村区名駅3-22-8 大東海ビル5F

<https://www.e-mail.co.jp/>

環境将軍R

検索

協会ホームページ・バナー広告掲載企業の募集

ホームページに掲載するバナー掲載料等の取扱いについて

1. 枠数 トップページ 10枠程度
2. バナー掲載料（消費税を含む。）

バナー掲載料	1年間の料金（ ）は会員外の掲載料	
	20,000円（50,000円）	
初期費用	設置費用	5,500円
	画像制作費用	5,500円（企業ロゴ作成は別途料金）
※使用可能な画像提供は無料		

※行政広報、関係団体の広報については、無料とする。

※掲載期間は1年間（ただし、行政広報、関係団体の広報については希望の期間）とし、申請により継続掲載を妨げない。

3. バナー広告の規格

位 置	ページ内の協会が定めた位置	
規 格	大 き さ	縦83ピクセル 横210ピクセル
	データ形式	jpeg、gif、png
	データ容量	30KB以下
	画 像	静止画像

令和4年1月18日より適用

お問合せ・お申し込みは事務局へ TEL：052-332-0346



一般社団法人

愛知県産業資源循環協会

〒460-0022

名古屋市中区金山2-10-9 第8フクマルビル5階

TEL 052-332-0346 FAX 052-322-0136

この辺りを予定⇒

A 社

B 社

C 社

D 社

バナー数が増えた場合、社名は自動で横にスクロールされていきます。

会員専用ページ

協会ニュース

法令等最新情報

会員検索

講習会日程

What's New

◆新型コロナウイルス関連の情報は、[こちら](#)をご覧ください。

◆バナー広告規格、掲載料の取扱いについて
・[ホームページに掲載するバナー掲載料等の取扱いについて](#)

◆改正事務所衛生基準規則等に係るパンフレットについて
愛知労働局労働基準部健康課長から標記の件について周知依頼がありましたのでお知らせします。
詳しくは下記をご覧ください。

一般社団法人 愛知県産業資源循環協会

令和4年度 事業計画・収支予算 2

行政ニュース

「あいちサーキュラーエコノミー推進プラン」を策定しました 愛知県環境局資源循環推進課 10
環境保全・省エネルギー設備資金融資のご案内 名古屋市環境局大気環境対策課 11
令和4年度 産業廃棄物行政担当者名簿 12

協会ニュース

2022年度講習会の試験日程（愛知会場） 13
産業廃棄物処理に係る「第32回 実務者研修会」開催 14
「2022愛知環境賞」表彰式 15
産業廃棄物処理業におけるリスクアセスメント研修会開催 16
第9回「安全大会」開催 17
事業主対象の安全衛生教育研修開催 18
愛・地球博記念公園「もりの学舎」春休み特別企画 19
令和3年度 中部地域協議会 第2回全体会議Web開催 20
豊明市災害廃棄物仮置場設置・運営訓練を実施 22
産業廃棄物適正処理推進セミナー（オンデマンド配信） 24
環境ビジネス創出会議 ビジネスセミナー 資源循環による脱炭素ポテンシャル 25

協会政治連盟ニュース

令和4年度 政治連盟通常総会（書面開催） 26

安全衛生情報

産業廃棄物処理業ヒヤリハット 企業における具体的取組事例 / （有）愛知環境センター 28

企業訪問 資源循環レポート

東海地区最大の乾溜ガス化焼却プラント さらなる廃棄物の無害化・減容化を図る
/ 加山興業（株） 30

支部・青年部・女性部ニュース

名古屋支部、尾張北支部、女性部 32

フレッシュ社員レポート

私たちが創ります 地球に優しい未来社会を！ 36

連載

法律診断

～ 産廃業者が知っておきたい環境法令 ～ 44
社会保険労務士 特定行政書士 牟田美智代事務所

新会員紹介

＜正会員＞ オオノ開発（株）、（株）タイヨー、（株）アシタ、（株）エコ・パートナーズ、（有）中野商会
＜賛助会員＞ （有）川勝鉄工所、（株）ナッパ名古屋営業所 45

事務局だより

理事会報告・会員情報の変更 48

一般社団法人 愛知県産業資源循環協会 令和4年度 事業計画・収支予算

定款に基づき令和4年3月11日に開催された令和3年度第6回理事会において審議が行われ、了承されました。

令和4年度 事業計画

昨年を振り返れば、協会設立30周年の節目の年で、1月1日に、より一層の資源循環の担い手となるよう協会の名称を「一般社団法人愛知県産業資源循環協会」と変更しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の大きな波により記念式典の開催を断腸の思いで中止させていただきました。また、多くの協会事業が中止を余儀なくされ、産業廃棄物処理業の許可講習会もWebで視聴する暫定講習会となるなど、これまで当然と考えられていたものが不確かとなっています。こうしたコロナ禍の中で、廃棄物処理に関係する事業者は「国民生活・国民経済の安定確保に不可欠な業務を行う事業者」として位置付けられ、関係の皆様には、廃棄物処理業の継続にご尽力していただいたところです。

当協会では、令和元年の台風19号で被害のあった長野県千曲市の災害廃棄物処理の支援の経験を活かすとともに、災害廃棄物処理等に関する協定を締結している愛知県内全54市町村と連携を図り、業務継続計画（BCP）に基づき、より万全な備えとなるよう取組みを進めているところです。

会員の皆様には、ご苦勞をおかけいたしますが、積極的なご支援・ご協力をいただきまして、市町村はもとより関係機関等と「愛産協方式」と言われるような密接な支援体制等を築くとともに、当協会の社会貢献活動を益々積極的に推進していきたいと考えていますので、会員の皆様の今まで以上のご理解とご協力をお願い申し上げます。

当業界を取り巻く景況動向ですが、コロナ禍の影響も重なり廃棄物そのものの量が減少しており、引き続き厳しい経営環境となっております。この様な厳しい経営状況の中にあっても、我々は将来の事業を担う人材の確保・育成を図り、優良産業廃棄物処理業者の育成など、将来に向け生き残りをかけた取組を積極的に進めていく必要があります。

また、私どもの業界は、日々排出される多種多様な廃棄物の適正処理や資源リサイクルの取組を積極的に進めており、社会に欠くべからざる重要な役割を担っている業界であることは言うまでもありません。このことを地域社会の人々に、正しく評価・理解していただくため、国連が提唱するSDGsの17の目標を見据え、会員の皆様と一体となって各種イベントへの参画・PR、行政・地元住民と協働しての不法投棄廃棄物撤去作業の実施や、親子ツアーによる会員企業の資源リサイクル施設の見学等、地域の理解を得る取組を引き続き積極的に進めてまいります。

こうした社会情勢等を踏まえ、令和4年度は、全会員の支援と協力の下、以下の重点施策に取り組むこととします。

1. 廃棄食品が不適正に転売された事案に係る再発防止の推進

平成28年1月に当協会の会員が起した廃棄食品が不適正に転売された事案により、産業廃棄物処理業界に対する社会的信頼が大きく失墜し、協会に対して、再発防止への取組が問われました。

平成28年2月12日付けで、環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部長に提出した「廃棄食品が不適正に転売された事案に係る再発防止について（回答）」に基づき、昨年度に引き続き、再発防止の推進に勢力的に取り組むとともに、産業廃棄物処理業界に対する社会的信頼の回復に努めていく。

2. 大規模災害時の災害廃棄物処理支援体制の整備

令和元年度は、台風19号で被害のあった長野県千曲市から災害廃棄物処理の支援要請があり、会員の皆様のご協力により無事終えることができ、大変

貴重な経験をすることができた。

当地域においても、南海トラフを震源とする巨大地震が今後30年以内に発生する確率が70%から80%と言われている。

愛知県内全54市町村と締結している災害廃棄物処理等に関する協定の実効性を高めるために作成した業務継続計画（BCP）を令和2年11月に大幅に改訂し、第3版を発行しホームページに公開するとともに、愛知県内54市町村の担当者にも持参した。この第3版は、千曲市の災害廃棄物処理の支援業務で得た貴重な知見を盛り込み、情報の共有化を図ることとした。

平成27年10月に導入した緊急通報・安否確認システムの運用方法の整備、会員への周知及び定期的な訓練の実施、会員への資機材調査、各市町村と顔の見える関係を構築するなど、このBCPを中心に据えた行政等関係機関との連携等の推進、大規模災害時に備えた災害廃棄物処理活動の体制を引き続き整備していく。

また、令和2年度は名古屋市、半田市及び豊橋市と、また、昨年度は豊明市と初動に関する協議を行い一次仮置場の運営管理についての役割分担等を作成することができた。本年度は、この成果を生かし、他の市町村に水平展開を行っていく。

3. 各種研修事業に係る取組の充実強化

(1) 産業廃棄物処理に係る実務者研修会

本年度も産業廃棄物処理業界への信頼性の向上を図り、これから業界を担っていく若い人材の育成を図っていくため、業界の実務担当者を対象とした「実務基礎コース研修会」を開催する。過去32回の研修会において、3,910名の会員及び排出事業者の方に廃棄物処理の基本となる法令、委託契約、産業廃棄物管理票、帳簿等に関し理解を深めていただいたところであるが、平成28年のダイコー（株）の不適正処理事案を契機に協会が主催する実務者研修会や協会の支部が主催する法令講習会等に3年に1回は必ず参加することを誓約していただいております、（公社）全国産業資源循環連合会（以下「全産連」という。）発行の「産業廃棄物処理実務者研修会基礎コーステキスト」の他、パワーポイントによ

る分かりやすい教材を作成し、この事業に積極的に取り組んでいく。

また、昨年度に引き続き、出張研修なども積極的に取り組んでいく。

(2) 安全衛生教育・研修

何事にも増して優先されるべき「安全第一」の取組を推進するため、昨年度に引き続き、会員等の安全衛生の向上に資する各種諸事業を実施し、他業種に比べ事故が多いと言われている当業界の安全衛生の向上に努めていく。

その一環として、本年度も新入社員への安全衛生教育・研修や職長クラスの安全衛生教育・研修、産業廃棄物処理業におけるリスクアセスメント研修、安全大会を実施していく。また、会員企業における安全衛生の取組状況の視察についても企画していく。

また、全産連においては平成29年度からの3年間を期間とする「第1次産業廃棄物処理業における労働災害防止計画（以下「第1次産廃労働災害防止計画」という。）」を策定し、平成31年度の計画期間中の労働災害による死亡者数をゼロにすることや休業4日以上死傷者数を平成24年から26年の実績平均に対して全ての都道府県において20%以上減少させることを目標に各種施策を展開し実施した。

これを受け、当協会でも、安全衛生委員会が中心となり、平成31年度労働災害防止計画を策定し、平成31年度の最終年度の目標である①死亡者数をゼロにする。②休業4日以上の死傷者数を平成24年から26年の実績平均の67人に対して20%以上削減し、53人以下とする目標を設定したが、生憎と達成することができなかった。

全産連では、今後も引き続き取り組むこととし、令和2年度を初年度とし、3年間を期間とする「第2次産業廃棄物処理業における労働災害防止計画（以下「第2次産廃労働災害防止計画」という。）」を策定し、目標は第1次産廃労働災害防止計画を踏襲し、死亡者数はゼロ、休業4日以上の死傷者数を平成24年から26年の実績平均に比べ、全ての都道府県において20%以上削減することを目指すとともに、安全衛生規程を作成している会員数の増加を新たに全産連の

重点目標と定め、各県協会が目標値を設定することとした。

この目標達成に向けて、当協会では令和2年度を初年度とする3年計画の「第2次産業廃労働災害防止計画」を策定した。昨年度実施した愛知県内の労働災害の発生状況、安全衛生活動のアンケート調査から、本年度の実施すべき事項を定めた「愛知県産業資源循環協会における令和4年度労働災害防止計画」に基づき、会員企業が一体となり労働災害防止対策を積極的に推進し、会員企業の安全衛生水準の尚一層の底上げを図っていく。

(3) エコアクション21認証取得研修

産業廃棄物処理業者の優良認定制度に係る「優良認定業者」育成の一環として、認定基準の一つである環境配慮の取組に関し、昨年度に引き続き、愛知県、名古屋商工会議所と共催し（愛知県が応募する「エコアクション21中央事務局が募集する自治体イニシアティブ・プログラム」に名古屋商工会議所とともに共催する。）NPO法人愛知環境カウンセラー協会エコアクション21地方事務局あいちの協力を得た「エコアクション21認証取得セミナー」を開催していく。

特に、会員企業に大きな影響を与える「(略称)環境配慮契約法」に適切に対応するためにも、協会として積極的に支援していく。

(4) 電子マニフェストに関する研修

平成30年6月に閣議決定された第四次循環型社会形成推進基本計画では、電子マニフェストの普及率を2022年度において70%に拡大することを目標に掲げられて、環境省では、目標達成のための電子マニフェスト普及拡大に向けたロードマップを平成30年10月に策定し、これに基づいた普及啓発を図るよう関係団体に働きかけを行っている。

これまで関係団体及び各県協会は、全産連の電子マニフェストの運用支援受託事業としての電子マニフェストの導入説明会や操作説明会の開催等の電子マニフェスト普及啓発に取り組み、電子マニフェストの普及率は、令和4年2月末には71%に到達した。

環境省は「電子マニフェストは産業廃棄物の適正処理や循環型社会の形成に重要な役割を果

たしており、今後とも更なる普及とビックデータとしての有効な活用に引き続き取り組んでいきたい。」としている。

昨年度に引き続き、本年度もコロナ禍のため、全産連の電子マニフェストの運用支援事業は行わないこととなっており、電子マニフェストの導入説明会や操作説明会等は（公財）日本産業廃棄物処理振興センターのWEB開催となるようだが、廃棄物処理法の改正により2020年4月1日から電子マニフェストの一部義務化が施行されており、電子マニフェストに関する相談などに対応できるよう職員のレベルアップを図っていく。

4. 協会PR活動の継続的取組

会員一人ひとりの適正処理に対する日頃の地道な行動の積み重ねが地域社会の信頼向上につながるものであり、そうした努力を一般の人々に知っていただくため、各種マスコミ媒体を通じて協会のPR活動を展開していく。

また、例年好評の「親子で環境・資源リサイクル体験ツアー」等、子供たちの環境教育等を通じて協会の取組をPRしていく。

その他、環境デーなごや、エコアクション推進フェア Let's エコアクション in AICHI、SDGs AICHI EXPO、愛知県及びNPO法人もりの学舎（まなびや）自然学校との協働による環境啓発活動等のイベントに協賛し、地域住民、子供たちとの触れ合いを通じ、当協会をより身近なものとしていく。

さらに、平成26年度から加入している愛知県環境学習施設等連絡協議会（AELネット）を活用し、協会としての環境学習の取組を積極的にPRする。

※ 詳細は、協会ホームページ
(<https://www.aisankyoku.com>)
協会案内→公開情報をご覧ください。



【 令和4年度 正味財産増減予算書 】

自 令和4年4月 1日
至 令和5年3月31日

一般社団法人 愛知県産業資源循環協会

(単位 : 円)

科 目	令和4年度予算	令和3年度予算	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	0	
基本財産運用益	0	0	0	
特定資産運用益	0	0	0	
特定資産運用益	0	0	0	
入会金収入	300,000	300,000	0	
入会金収入	300,000	300,000	0	
会費収入	74,280,000	73,680,000	600,000	
正会員会費収入	71,760,000	71,280,000	480,000	
賛助会員会費収入	2,520,000	2,400,000	120,000	
事業収益	27,618,100	28,000,900	△ 382,800	
産業廃棄物管理票普及啓発頒布事業収入	25,246,100	25,580,900	△ 334,800	
研修会等収入	1,256,000	1,288,000	△ 32,000	
機関誌等広告収入	1,116,000	1,132,000	△ 16,000	
受取補助金等	5,200,000	6,950,000	△ 1,750,000	
許可講習会等実施協力費	5,200,000	6,200,000	△ 1,000,000	
電子マニフェスト加入促進助成費	0	0	0	
適正処理推進事業等活動支援金	0	600,000	△ 600,000	
全産連委員会等交通費	0	150,000	△ 150,000	
負担金収入	1,900,000	2,425,000	△ 525,000	
負担金収入	1,900,000	2,425,000	△ 525,000	
受取寄付金	0	0	0	
受取寄付金	0	0	0	
雑収益	701,900	644,100	57,800	
雑収益	701,900	644,100	57,800	
経常収益計	110,000,000	112,000,000	△ 2,000,000	
(2) 経常費用				
事業費	96,861,687	112,687,293	△ 15,825,606	
役員報酬	3,030,500	3,036,000	△ 5,500	
給料手当	10,727,861	12,712,500	△ 1,984,639	
臨時雇賃金	174,000	170,000	4,000	
退職給付費用	20,000	0	20,000	
退職共済掛け金	197,999	197,999	0	
法定福利費	1,485,000	1,773,750	△ 288,750	
福利厚生費	1,832,001	1,816,001	16,000	
会議費	7,164,461	11,079,576	△ 3,915,115	
旅費交通費	4,224,029	5,154,557	△ 930,528	
通信運搬費	3,178,722	2,889,576	289,146	
減価償却費	0	0	0	
消耗什器備品費	0	0	0	
消耗品費	587,872	588,958	△ 1,086	
修繕費	0	0	0	
印刷製本費	3,955,445	6,716,873	△ 2,761,428	
機関誌発行費	5,000,000	6,500,000	△ 1,500,000	
図書費	6,914,529	8,552,395	△ 1,637,866	
普及広報費	1,200,000	1,670,000	△ 470,000	
燃料費	0	0	0	
光熱水料費	527,231	533,744	△ 6,513	
賃借料	11,819,996	13,128,415	△ 1,308,419	
保険料	154,234	155,644	△ 1,410	
諸謝金	600,000	700,000	△ 100,000	
租税公課	1,605,445	1,733,437	△ 127,992	
顧問料	0	0	0	
渉外費	263,614	266,873	△ 3,259	
支払負担金	4,000,000	4,000,000	0	
支払助成金	8,600,000	8,700,000	△ 100,000	
支払寄付金	0	0	0	
委託費	1,420,000	2,730,000	△ 1,310,000	
産業廃棄物管理票仕入れ費	16,813,620	17,023,680	△ 210,060	
有価証券運用損	0	0	0	
雑費	1,365,128	857,315	507,813	

一般社団法人 愛知県産業資源循環協会

(単位 : 円)

科 目	令和4年度予算	令和3年度予算	増減	備考
管理費	13,138,313	13,812,707	△ 674,394	
役員報酬	2,479,500	2,484,000	△ 4,500	
給料手当	7,004,639	7,637,500	△ 632,861	
臨時雇賃金	0	0	0	
退職給付費用	30,000	0	30,000	
退職共済掛け金	162,001	162,001	0	
法定福利費	1,215,001	1,451,250	△ 236,249	
福利厚生費	53,999	53,999	0	
会議費	145,539	110,424	35,115	
旅費交通費	375,971	375,443	528	
通信運搬費	121,280	110,424	10,856	
減価償却費	0	0	0	
消耗什器備品費	0	0	0	
消耗品費	12,128	11,042	1,086	
修繕費	0	0	0	
印刷製本費	14,555	33,127	△ 18,572	
燃料費	0	0	0	
光熱水料費	72,768	66,253	6,515	
賃借料	1,180,004	1,131,584	48,420	
保険料	15,766	14,354	1,412	
図書費	25,471	27,606	△ 2,135	
諸謝金	0	0	0	
租税公課	14,555	16,562	△ 2,007	
顧問料	0	0	0	
渉外費	36,386	33,127	3,259	
支払負担金	0	0	0	
支払寄付金	0	0	0	
支払利息	0	0	0	
有価証券運用損	0	0	0	
雑費	178,750	94,011	84,739	
経常費用計	110,000,000	126,500,000	△ 16,500,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	△ 14,500,000	14,500,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	△ 14,500,000	14,500,000	
2. 経常外増減の部			0	
(1) 経常外収益			0	
(該当なし)	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用			0	
(該当なし)	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期正味財産増減額	0	△ 14,500,000	14,500,000	
□ 予備費支出	48,569,929	20,296,197	28,273,732	
予備費	48,569,929	20,296,197	28,273,732	
当期経常増減額	△ 48,569,929	△ 34,796,197	△ 13,773,732	
前期繰越収支差額	78,569,929	64,796,197	13,773,732	注2
次期繰越収支差額	30,000,000	30,000,000	0	

注1) 収支予算書は、「公益法人会計基準（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）」により、損益ベースで作成しています。また、事業費は、管理費の一部を割掛けた後の数値です。

注2) 事業安定積立金30,000,000円を前期繰越収支差額に計上しています。

【 令和4年度 正味財産増減予算書 内訳表 】

自 令和4年4月 1日
至 令和5年3月31日

一般社団法人 愛知県産業資源循環協会

(単位:円)

科 目	実施事業等会計				その他会計			法人会計	内部取引控除	合計
	経1 調査研究事業	経2 相談指導事業	経3 普及啓発事業	小計	他-1 マニフェスト・講習会	他-2 研修・厚生事業等	小計			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入会金収入	0	0	0	0	0	300,000	300,000	0	0	300,000
入会金収入	0	0	0	0	0	300,000	300,000	0	0	300,000
会費収入	0	0	0	0	0	74,280,000	74,280,000	0	0	74,280,000
正会員会費収入	0	0	0	0	0	71,760,000	71,760,000	0	0	71,760,000
賛助会員会費収入	0	0	0	0	0	2,520,000	2,520,000	0	0	2,520,000
事業収益	0	0	0	0	25,246,100	2,372,000	27,618,100	0	0	27,618,100
産業廃棄物管理票普及啓発頒布事業収入	0	0	0	0	25,246,100	0	25,246,100	0	0	25,246,100
研修会等収入	0	0	0	0	0	1,256,000	1,256,000	0	0	1,256,000
機関誌等広告収入	0	0	0	0	0	1,116,000	1,116,000	0	0	1,116,000
受取補助金等	0	0	0	0	5,200,000	0	5,200,000	0	0	5,200,000
許可講習会等実施協力費	0	0	0	0	5,200,000	0	5,200,000	0	0	5,200,000
電子マニフェスト加入促進助成費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
適正処理推進事業等活動支援金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全産連委員会等交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負担金収入	0	0	0	0	0	1,900,000	1,900,000	0	0	1,900,000
負担金収入	0	0	0	0	0	1,900,000	1,900,000	0	0	1,900,000
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	701,900	701,900	0	0	701,900
雑収益	0	0	0	0	0	701,900	701,900	0	0	701,900
経常収益計	0	0	0	0	30,446,100	79,553,900	110,000,000	0	0	110,000,000
(2) 経常費用										
事業費	18,829,231	3,584,608	5,986,408	28,400,247	36,845,652	31,615,788	68,461,440		0	96,861,687
役員報酬	110,200	991,800	551,000	1,653,000	1,102,000	275,500	1,377,500			3,030,500
給料手当	76,973	1,540,303	256,575	1,873,851	8,290,722	563,288	8,854,010			10,727,861
臨時雇賃金	0	0	0	0	174,000	0	174,000			174,000
退職給付費用	0	5,000	5,000	10,000	10,000	0	10,000			20,000
退職共済掛け金	2,140	36,127	10,700	48,967	135,248	13,784	149,032			197,999
法定福利費	16,052	270,960	80,259	367,271	1,014,353	103,376	1,117,729			1,485,000
福利厚生費	713	12,043	3,567	16,323	45,083	1,770,595	1,815,678			1,832,001
会議費	388,577	39,707	96,313	524,597	408,151	6,231,713	6,639,864			7,164,461
旅費交通費	738,825	102,579	371,309	1,212,713	1,104,390	1,906,926	3,011,316			4,224,029
通信運搬費	923,814	33,090	55,262	1,012,166	1,640,128	526,428	2,166,556			3,178,722
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0			0
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0			0
消耗品費	17,381	3,309	5,526	26,216	34,013	527,643	561,656			587,872
修繕費	0	0	0	0	0	0	0			0
印刷製本費	3,270,858	3,971	6,631	3,281,460	140,814	533,171	673,985			3,955,445
機関誌発行費	5,000,000	0	0	5,000,000	0	0	0			5,000,000
図書費	5,436,501	136,948	11,604	5,585,053	71,426	1,258,050	1,329,476			6,914,529
普及広報費	0	0	750,000	750,000	0	450,000	450,000			1,200,000
燃料費	0	0	0	0	0	0	0			0
光熱水料費	104,288	19,854	33,156	157,298	204,076	165,857	369,933			527,231
賃借料	1,691,129	321,948	737,664	2,750,741	3,409,255	5,660,000	9,069,255			11,819,996
保険料	22,596	4,301	7,184	34,081	44,217	75,936	120,153			154,234
諸謝金	0	0	0	0	0	600,000	600,000			600,000
租税公課	20,858	3,971	6,631	31,460	1,540,814	33,171	1,573,985			1,605,445
顧問料	0	0	0	0	0	0	0			0
渉外費	52,144	9,927	16,578	78,649	102,037	82,928	184,965			263,614
支払負担金	0	0	0	0	0	4,000,000	4,000,000			4,000,000
支払助成金	0	0	2,500,000	2,500,000	0	6,100,000	6,100,000			8,600,000
支払寄付金	0	0	0	0	0	0	0			0
委託費	700,000	0	400,000	1,100,000	0	320,000	320,000			1,420,000
産業廃棄物管理票仕入れ費	0	0	0	0	16,813,620	0	16,813,620			16,813,620
有価証券運用損	0	0	0	0	0	0	0			0
雑費	256,182	48,770	81,449	386,401	561,305	417,422	978,727			1,365,128

科 目	実施事業等会計				その他会計			法人会計	内部取引控除	合計
	経1 調査研究事業	経2 相談指導事業	経3 普及啓発事業	小計	他-1 マニフェスト講習会	他-2 研修・厚生事業等	小計			
管理費								13,138,313	0	13,138,313
役員報酬								2,479,500		2,479,500
給料手当								7,004,639		7,004,639
臨時雇賃金								0		0
退職給付費用								30,000		30,000
退職共済掛け金								162,001		162,001
法定福利費								1,215,001		1,215,001
福利厚生費								53,999		53,999
会議費								145,539		145,539
旅費交通費								375,971		375,971
通信運搬費								121,280		121,280
減価償却費								0		0
消耗什器備品費								0		0
消耗品費								12,128		12,128
修繕費								0		0
印刷製本費								14,555		14,555
燃料費								0		0
光熱水料費								72,768		72,768
賃借料								1,180,004		1,180,004
保険料								15,766		15,766
図書費								25,471		25,471
諸謝金								0		0
租税公課								14,555		14,555
顧問料								0		0
渉外費								36,386		36,386
支払負担金								0		0
支払寄付金								0		0
支払利息								0		0
有価証券運用損								0		0
雑費								178,750		178,750
経常費用計	18,829,231	3,584,608	5,986,408	28,400,247	36,845,652	31,615,788	68,461,440	13,138,313	0	110,000,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 18,829,231	△ 3,584,608	△ 5,986,408	△ 28,400,247	△ 6,399,552	47,938,112	41,538,560	△ 13,138,313	0	0
基本財産評価損益等				0			0			0
特定資産評価損益等				0			0			0
投資有価証券評価損益等				0			0			0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 18,829,231	△ 3,584,608	△ 5,986,408	△ 28,400,247	△ 6,399,552	47,938,112	41,538,560	△ 13,138,313	0	0
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
(該当なし)				0			0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
(該当なし)				0			0			0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額				0			0			0
当期正味財産増減額	△ 18,829,231	△ 3,584,608	△ 5,986,408	△ 28,400,247	△ 6,399,552	47,938,112	41,538,560	△ 13,138,313	0	0
口予備費支出	0	0	0	0	0	48,569,929	48,569,929	0		48,569,929
予備費	0	0	0	0	0	48,569,929	48,569,929	0		48,569,929
当期経常増減額	△ 18,829,231	△ 3,584,608	△ 5,986,408	△ 28,400,247	△ 6,399,552	△ 631,817	△ 7,031,369	△ 13,138,313		△ 48,569,929
前期繰越収支差額	52,091,496	9,916,900	16,561,534	78,569,929			0		0	78,569,929
次期繰越収支差額	33,262,265	6,332,292	10,575,126	50,169,682	△ 6,399,552	△ 631,817	△ 7,031,369	△ 13,138,313	0	30,000,000

マニフェスト注文書

年 月 日

マニフェスト（管理票）の種類		単価（円） 消費税込み	数 量	※協会使用欄
① 産業廃棄物管理票 直行用（7枚複写） （公社）全国産業資源循環連合会 発行	単票 （100部）	2,600	部	
	連続票 （500部）	13,000	部	
② 産業廃棄物管理票 積替用（8枚複写） （公社）全国産業資源循環連合会 発行	単票 （100部）	2,600	部	
	連続票 （500部）	13,000	部	
③ 建設系廃棄物マニフェスト（7枚複写） 建設六団体副産物対策協議会 発行	単票 （100部）	2,500	部	
	連続票 （500部）	12,500	部	
送 料 【送料表】をご参照ください。			円	会員は送料無料でです。
合 計 金 額（マニフェスト代金+送料）			円	

一般社団法人 愛知県産業資源循環協会 会員 ・ 非会員 いずれかを○で囲んでください。

▶住 所

(〒 -)

▶会 社 名

▶取扱責任者

▶電 話 番 号

注文書はQRコードから
ダウンロードできます。

振替払込請求書兼受領証 貼付欄

購入方法

事前にゆうちょ銀行で代金と送料の
合計金額を振り込んでください。
振込後、受領証(コピー可)をこの
枠内に貼付してFAXをしてください。

口座番号

00820-4-23099

加入者名

一般社団法人 愛知県産業資源循環協会※

ゆうちょ銀行以外の金融機関からの振込口座

銀行名 ゆうちょ銀行

店 番 089

店名(カ) ○八九店(セ) 〇ハチキウ店)

預金種目 当座

口座番号 0023099

カナ氏名 シヤアイケンサンギ ヨウシケンジ ユンカンキョウカイ※

【送料表】 東海地方

単 票	100 ～ 500 部	750円
	600 ～ 1000 部	1,500円
	1100 ～ 1500 部	2,250円
	以上、500部ごとに	+750円
連続票	500部ごとに	750円

※ご不明点、他地域の方はお問合せください。

○返品・交換には一切応じられませんので、よくお確かめの上、お申し込みください。

○15時以降のご注文は、翌営業日扱いとなりますのでご了承ください。

○振込手数料は、お客様にてご負担ください。

○インターネットバンキングでお振込いただく場合は、振込明細画面をプリントアウトしたものを添付してください。

〒460-0022

名古屋市中区金山2-10-9 第8フクマルビル5階

一般社団法人 愛知県産業資源循環協会

※ 令和3年1月に、一般社団法人 愛知県産業廃棄物協会
より協会名称を変更いたしました。
新名称「一般社団法人 愛知県産業資源循環協会」
宛でお振込みくださいますよう、お願いいたします。
(取引銀行・預金種目・口座番号の変更はありません。)

TEL 052-332-0346

FAX 052-322-0136

FAX 052-322-0136

返品・交換には一切応じられませんので、よくお確かめの上、お申込みください。

循環あいち

名古屋市内の中小企業・個人事業主の皆さまへ 環境保全・省エネルギー設備資金融資のご案内

◆主な使途など

使 途	具 体 例	利子補助
産業廃棄物対策	- 産業廃棄物処理設備の設置（最終処分場を除く） （※借受者が産業廃棄物処理業者の場合、利子補助なし） - PCB廃棄物対策（判定のための調査・試料採取・分析、廃棄物の抜油・収集運搬・処分） など	全 額
公害防止対策	- 公害防止設備の購入、設置、改造 - 石綿除去・飛散防止工事、除去作業時の周辺環境調査 など - 公害防止のための事業場の市内移転	
自動車対策	- ハイブリッド・電気・燃料電池自動車等の購入 - 充電・充填設備の設置 など - 最新の排ガス規制に適合した貨物自動車又は乗合自動車への買替 - 低騒音型建設機械等への買替 など	
省エネルギー等による地球温暖化対策	LED照明への入替、高効率空調設備への入替、太陽光発電設備の設置 など	半 額

※ 上記の外にも融資対象となる場合がありますので、お気軽にお問い合わせください。

◆利子補助

支払った利子について、名古屋市から **利子補助** を受けられます。（一部対策を除く）

◆融資制度のあらまし

融資限度額等	5,000 万円（7 年返済 金利 1.3%）	
取扱金融機関	（銀 行）	みずほ銀行、三菱 UFJ 銀行、三井住友銀行、りそな銀行、北陸銀行、大垣共立銀行、十六銀行、三十三銀行、百五銀行、愛知銀行、名古屋銀行、中京銀行
	（信用金庫等）	岐阜信用金庫、東濃信用金庫、愛知信用金庫、岡崎信用金庫、いちい信用金庫、瀬戸信用金庫、知多信用金庫、豊田信用金庫、碧海信用金庫、西尾信用金庫、蒲郡信用金庫、中日信用金庫、東春信用金庫、商工組合中央金庫、信用組合愛知商銀
信 用 保 証	取扱金融機関が必要と認める場合、名古屋市信用保証協会の保証が必要（保証料申請者負担）	

※ 融資申込から融資の決定まで、1～2ヶ月程度必要となる場合があります。

※ 契約は、融資の決定を受けた後に行ってください。決定前の契約分は融資対象外です。

◆お問い合わせ先

名古屋市環境局大気環境対策課（市役所東庁舎5階）
〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目 1 番 1 号
TEL：052-972-2674 FAX：052-972-4155
電子メール：a2674@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

詳細は名古屋市公式ウェブサイトで
(<https://www.city.nagoya.jp/>)

資金融資

サイト内検索

令和4年度 産業廃棄物
行政担当者名簿

(○印は新任、昇格者)

■愛知県環境局

役 職 名		氏 名
環境局長		水野 達也 ○
技 監		近藤 浩史 ○
環境政策部長		武田 祥延 ○
資源循環推進監		谷口 亮 ○
資源循環推進課長		木村 豊
担当課長（広域処分・産業廃棄物）		関 利春
課長補佐（調整・広域処分グループ班長）		高木 貞治
課長補佐（産業廃棄物グループ班長）		松尾 繁展
担当課長（循環・一般廃棄物）		新宅 茂一 ○
課長補佐（循環グループ班長）		岩崎 光成
課長補佐（一般廃棄物グループ班長）		磯貝 裕文
廃棄物監視指導室長		刈谷 良稔
室長補佐（指導グループ班長）		桑山 知之 ○
室長補佐（監視グループ班長）		大久保秀康
東三河総局	総局長	鈴木 希明 ○
	県民環境部長	酒井 寿幸
	環境保全課長	河合 孝枝
	主 幹（廃棄物対策グループ班長）	天野 克則 ○
新城設楽 振興事務所	所 長	大野 知浩 ○
	環境保全課長	尾崎 敬代
	課長補佐（班長）	堀尾 拓矢 ○
尾張県民 事務所	所 長	榊原 勝彦 ○
	廃棄物対策課長	小林 容子 ○
	主 幹（指導・監視グループ班長）	堀場 正弘 ○
	課長補佐（許可・調整グループ班長）	丹羽 文子 ○
海部県民 事務所	所 長	城 利樹 ○
	環境保全課長	小野 陽子 ○
	課長補佐（廃棄物対策グループ班長）	湯山 明
知多県民 事務所	所 長	川村 正人 ○
	環境保全課長	横井 良宏
	主 幹（廃棄物対策グループ班長）	小久保誠一 ○
西三河県民 事務所	所 長	稲波 智子 ○
	廃棄物対策課長	光岡 昌道 ○
	主 幹（指導・監視グループ班長）	天野 高彦 ○
	課長補佐（許可・調整グループ班長）	加藤 享嗣 ○
豊田庁舎	豊田加茂環境保全課長	夏目 隆志
	課長補佐（班長）	倉内 悟

■名古屋市環境局

役 職 名	氏 名
環境局長	小林 靖弘 ○
事業部長	鬼頭 秀一
廃棄物指導課長	喜多村 正
産業廃棄物審査係長	米山 良美
産業廃棄物指導係長	白木 優作 ○
一般廃棄物指導係長	時信 勇男

■豊橋市環境部

役 職 名	氏 名
環境部長	山本 誠二
廃棄物対策課長	伊藤 訓子 ○
課長補佐	山本 節司
課長補佐	兵藤 健太郎
主 査	田中 昌博
主 査	長坂 こずゑ
主 査	丸山 憲治

■岡崎市環境部

役 職 名	氏 名
環境部長	新井 正徳 ○
廃棄物対策課長	木村 敏弘 ○
副課長	高木 祐司 ○
汚水管理係長	森田 菊雄 ○
許可監視係長	金田 智之 ○

■一宮市環境部

役 職 名	氏 名
環境部長	岸 哲宜 ○
環境部次長（兼 廃棄物対策課長）	星野 泰久 ○
廃棄物対策課専任課長	森 仁
課長補佐	加藤 昭
課長補佐	北原 篤史

■豊田市環境部

役 職 名	氏 名
環境部長	清水 章
副部長	小澤 都司子
廃棄物対策課長	近藤 理史
副課長	倉知 康史
担当長（啓発・PCB対策担当）	多和田 篤嗣
担当長（監視・審査担当）	春日部 直樹 ○



お申込みは
JW センターへ

2022年度講習会の試験日程（愛知会場）

受付開始 4月1日（金）9：00～ 申込みは Web のみ

※処分課程の試験日では収集運搬課程を追加して同時に受験することができます。

試験日時		課 程	会 場	定員
6月7日（火）	9:50	新規 収集・運搬	名古屋国際会議場（2号館1階）	75
	13:30	更新 収集・運搬（特管含む。）	名古屋国際会議場（2号館1階）	75
6月8日（水）	9:50	新規 収集・運搬	名古屋国際会議場（2号館1階）	75
	13:30	特別管理産業廃棄物管理責任者	名古屋国際会議場（2号館1階）	75
6月29日（水）	9:50	新規 収集・運搬	名古屋国際会議場（2号館1階）	75
	13:30	更新 収集・運搬（特管含む。）	名古屋国際会議場（2号館1階）	75
6月30日（木）	9:50	更新 処分（特管含む。）※	名古屋国際会議場（2号館1階）	50
	13:30	特別管理産業廃棄物管理責任者	名古屋国際会議場（2号館1階）	75
8月2日（火）	9:50	特別管理産業廃棄物管理責任者	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
	13:30	新規 収集・運搬	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
8月3日（水）	9:50	更新 収集・運搬（特管含む。）	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
	13:30	特別管理産業廃棄物管理責任者	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
8月4日（木）	9:50	新規 収集・運搬	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
9月28日（水）	9:50	更新 収集・運搬（特管含む。）	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
	13:30	特別管理産業廃棄物管理責任者	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
9月29日（木）	9:50	更新 収集・運搬（特管含む。）	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
	13:30	特別管理産業廃棄物管理責任者	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
11月16日（水）	9:50	新規 収集・運搬	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
	13:30	更新 収集・運搬（特管含む。）	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
11月17日（木）	9:50	更新 収集・運搬（特管含む。）	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
	13:30	特別管理産業廃棄物管理責任者	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
11月18日（金）	9:50	新規 収集・運搬	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
	13:30	更新 収集・運搬（特管含む。）	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
12月13日（火）	9:50	新規 収集・運搬	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
	13:30	更新 収集・運搬（特管含む。）	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
12月14日（水）	9:50	新規 処分※	名古屋銀行協会（5階大ホール）	50
	13:30	特別管理産業廃棄物管理責任者	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
1月18日（水）	9:50	更新 処分（特管含む。）※	名古屋銀行協会（5階大ホール）	50
	13:30	特別管理産業廃棄物管理責任者	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
1月19日（木）	9:50	更新 収集・運搬（特管含む。）	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
	13:30	特別管理産業廃棄物管理責任者	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
2月8日（水）	9:50	更新 収集・運搬（特管含む。）	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
	13:30	新規 収集・運搬	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
2月9日（木）	9:50	更新 処分（特管含む。）※	名古屋銀行協会（5階大ホール）	50
	13:30	特別管理産業廃棄物管理責任者	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
2月10日（金）	9:50	新規 特別管理産業廃棄物 収集・運搬	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
	13:30	更新 収集・運搬（特管含む。）	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
3月2日（木）	9:50	新規 収集・運搬	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75
	13:30	新規 特別管理産業廃棄物 処分※	名古屋銀行協会（5階大ホール）	50
3月3日（金）	9:50	新規 処分※	名古屋銀行協会（5階大ホール）	50
	13:30	更新 収集・運搬（特管含む。）	名古屋銀行協会（5階大ホール）	75

産業廃棄物処理に係る「第32回 実務者研修会」開催

- ・日 時：令和4年1月25日（火）午前10時
- ・場 所：名古屋国際会議場
141・142会議室（名古屋市熱田区）
- ・参加者：89名（56社）

排出事業者及び廃棄物処理業者の実務担当を対象とした「第32回実務者研修会」（実務基礎コース研修会）を開催しました。



開会挨拶をする
堀部専務理事

開会の挨拶で事務局専務理事堀部隆司氏は「本日はまん延防止等重点措置が出ておりますが、名古屋国際会議場の指導の下、消毒等を徹底しております。また、参加者は平常時の半分という人数制限をして、研修中は飛沫の飛散を防ぐためにも私語厳禁としています。ご協力いただきますようお願い致します。本日の講習会は排出事業者、廃棄物処理業者の実務担当の方を対象とした実務者研修会（実務基礎コース研修会）です。少し前ですが、平成28年にダイコーによる食品廃棄物の不適正処理事件がありました。協会では廃棄物処理法の基礎を習得するための研修会を開催しておりますので、実務担当者の方は3年に1回、必ず受けていただき法改正等についての理解を深めていただきたい。」と述べました。

◎産業廃棄物処理の基礎：堀部専務理事

循環型社会推進の法体系の中で、素材に着目した包括的な法制度として、令和3年6月11日に公布、令和4年4月1日から施行される「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」（略して「プ

ラスチック資源循環法」）の概要では、個別物品の特性に応じた規制等について説明がありました。

◎産業廃棄物管理票（マニフェスト）

：環境アドバイザー 小野田敏也氏



講師の小野田環境アドバイザー

現在電子マニフェストの普及状況は、コロナ禍による経済活動の低迷の影響を受けたものの毎年増加を続けており、令和3年度の電子化率は、「第四次循環型社会形成推進基本計画」に掲げられた電子マニフェスト普及目標（令和4年度において普及率70%）を達成する見込みとの説明がありました。

◎産業廃棄物の委託処理と委託契約書、帳簿

：事務局長小坂元信氏

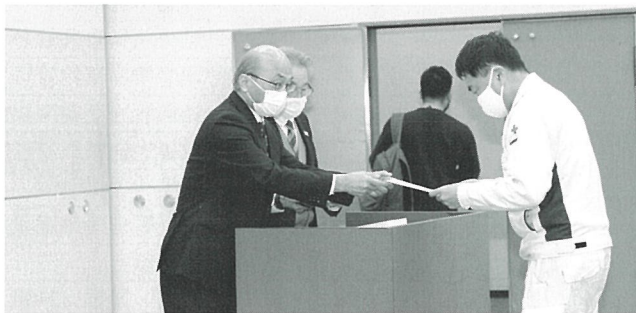


講師の小坂事務局長

電子版産業廃棄物処理委託契約書について、（公社）全国産業資源循環連合会はトライシクル（株）が運営する産業廃棄物処理委託契約書サービス「エコドラフト with クラウドサイン」に対して契約書の標準様式（準拠版）の使用を承諾しましたので、これにより委託契約の電子化を連合会の様式にて行うことが可能になりました。

利用者は必要な事項を入力するだけで電子契約を作成することができ、また、電子契約は印紙が不要のため印紙税の削減になるとの説明がありました。

講義終了後は、受講者全員の方に「研修修了証」が堀部専務理事より授与され閉会となりました。



「2022愛知環境賞」表彰式

主催／愛知県 共催／環境パートナーシップ・CLUB、中日新聞社



左から 愛知県知事大村秀章氏、ブラザー工業（株）代表取締役社長 佐々木一郎氏、環境パートナーシップ・CLUB（EPOC）会長寺師茂樹氏

銅 賞

ブラザー工業株式会社*（名古屋市瑞穂区）・**株式会社ブラザーエンタープライズ**（名古屋市瑞穂区）・**トヨタ自動車株式会社**（豊田市） *愛産協賛会員

<事例の名称>

個別空調化により工場全体の省エネルギー化に貢献するフォークリフト用フロンレススポットクーラー事業

<受賞事由>

- 気化熱を利用することでフロンガスを使用しない省エネルギー型のスポットクーラーを開発するとともに、フォークリフトへの搭載を可能とした。
- 環境負荷の低減と脱炭素社会の形成に大きく貢献するものと高く評価された。

・日 時：令和4年2月10日（木）午後3時15分

・場 所：ホテルメルパルク名古屋
（名古屋市東区）

*愛知環境賞について

2005年の創設以来、18回目の表彰。資源の循環や環境負荷の低減を目的とした企業、団体等による先駆的で効果的なく技術・事業＜活動・教育＞の事例を募集し、優れた取組に対して表彰をするとともに、広く紹介。新しい生産及び生活スタイルを社会に根付かせ、循環型社会の形成を促進することをねらいとしている。

ブラザー工業株式会社受賞コメント

この度は、名誉ある賞を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

本製品の開発に関しましては、トヨタ自動車様とともに、現場におけるユーザー目線での評価・改善を重ねたことで、省エネ対策のみならず、フォークリフト作業員に対する暑熱対策との両立を実現することができました。

ブラザーでは、これからも環境に配慮した製品をお客様へお届けするとともに、社会課題の解決やよりよい未来に貢献してまいります。

NEWS

産業廃棄物処理業における リスクアセスメント研修会開催

本研修内容は、
協会 HP → 会員専用ページ
→ (一社)愛知県産業資源循環
協会 → 安全衛生委員会にて
視聴可能です。

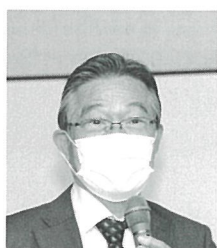
- ・日 時：令和4年2月10日（木）
午前9時30分
- ・場 所：名古屋国際会議場
141・142会議室（名古屋市熱田区）
（YouTube によるライブ配信併用開催）
- ・参加者：102名
（会場：19名 ライブ視聴：83名）

職場の潜在的な危険性又は有害性を見つけ出し、これを除去、低減するための手法としてのリスクアセスメントは、平成24年1月「産業廃棄物処理業におけるリスクアセスメント推進研修会」として毎年開催されてきましたが、令和3年の新型コロナウイルス感染拡大防止対策による緊急事態宣言の影響を受け、同研修会は中止となりました。以降、コロナ禍での緊急事態宣言が繰り返される中、本年は会場での受講とライブ配信による視聴での受講との併用開催となりました。

開会の挨拶で安全衛生委員長伊藤泰雄氏は「今年はコロナ患者の方が非常に多いのですが、感染予防措置をとり開催いたしました。労働災害を未然に防止する手段として本日の講習内容を会社の中で広めていただき、安全衛生の向上に努めていただきますようお願い致します。」と述べました。



開会挨拶をする
伊藤安全衛生委員長



研修をする安全衛生
エキスパートの山口講師

研修会の講師は、中央労働災害防止協会中部安全衛生サービスセンター 安全衛生エキスパート 山口好孝氏が登壇され、講義1では「産業廃棄物処理業におけるリスクアセスメントの必要性」の中で、産廃業界における

労働災害の発生状況について、危険性又は有害性から労働災害に至る流れ、労働災害の発生と企業の責任等について説明がありました。講義2では「リスクアセスメントの基本と実施に向けて」の中で、リスクアセスメントの法的な位置づけ、リスクアセスメントの効果、導入、実施手順等が話され、「リスクアセスメントの体験」の演習では、リスクアセスメントの体験シナリオを基に体験のまとめを行いました。

閉会の辞で専務理事堀部隆司氏は「労働災害を減少するためにも本日の研修会の内容を社内において実践してください。」と述べ閉会となりました。



閉会挨拶をする
堀部専務理事

会場内はソーシャルディスタンスを保つため、通常3人がけの机に1名のみの使用、扉は開けたままで、私語禁止等細心の注意を払い研修が進められました。

事務局のIT推進化による初のライブ配信にて、会場以外でも多くの会員の方が受講でき、コロナ禍に対応した大変有意義な研修会となりました。



山口講師のライブ配信の画面



研修、及び研修のライブ配信の様子

第9回「安全大会」開催

- ・日 時：令和4年2月10日（木）
午後1時30分
- ・場 所：名古屋国際会議場
141・142会議室（名古屋市熱田区）
（YouTubeによるライブ配信併用開催）
- ・参加者：116名
（会場：32名 ライブ視聴：84名）

職場の安全衛生の向上を目的として、平成25年1月に第1回「安全大会」を開催し、毎年行ってきましたが「産業廃棄物処理業におけるリスクアセスメント研修会」と同様のコロナ禍における理由（前ページ参照）から昨年は開催中止となりました。

本年は会場での参加と、ライブ配信による視聴により安全衛生への意識統一を図りました。

大会は東久保真弓安全衛生委員の司会進行にて始まり、開会のことばを山本英之安全衛生委員が述べ、永



開会挨拶をする
永井会長



挨拶をする
伊藤安全衛生委員長



来賓挨拶をする
久住主任安全専門官



研修をする安全衛生
エキスパートの山口講師

井良一会長の開会の挨拶、伊藤泰雄安全衛生委員長の挨拶、来賓挨拶は愛知労働局労働基準部安全課主任安全専門官 久住昌輝氏が述べました。

安全講演では、「産業廃棄物処理事業における労働災害の防止

安全・安心な職場づくりを目指そう」と題して、中央労働災害防止協会中部安全衛生サービスセンター 安全衛生エキスパート 山口好孝氏の講演があり、安全・安心の必要性、労働災害発

生状況等について、不安全行動について、労働災害防止対策等について講義がありました。



事例発表をする
豊田ケミカルエンジニアリング（株）
小坂次長格

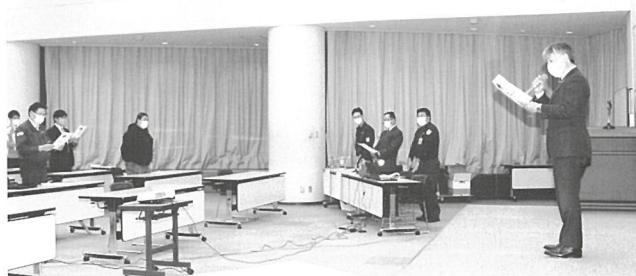
安全衛生の取組事例発表では、豊田ケミカルエンジニアリング（株）安全環境推進グループ次長格 小坂哲郎氏が「豊田ケミカルエンジニアリングにおける安全活動」と題して、同社の安全活動、OSHMSについて、協力会社における準重大災害と災害の教訓として「豊ケミセイフティーPJ」の発足、3つの観点として、構内作業、外注工事作業、請負作業について安全活動を開始した等についての話がありました。

オオブユニティ（株）安全衛生委員会副委員長 野口哲郎氏が「安全衛生の取組」と題して、年間行事、今年度の活動として、塵芥車の車両安全講習会、安全パトロールの実施、熱中症予防対策、普通救命講習1、交通安全講習会・DVDを活用した勉強会について話がありました。部署ごとの取組として、ヒヤリハット報告、助手の教育、初期消火講習等について説明がありました。



事例発表をする
オオブユニティ（株）
野口副委員長

続いて相木徹安全衛生副委員長が音頭をとり、マスクをしたまま参加者は安全宣言を一齐唱和し、閉会の言葉を中嶋政秋安全衛生委員が述べ安全大会は閉会となりました。



安全宣言をした相木安全衛生副委員長

本大会の内容は、
協会 HP → 会員専用ページ
→ （一社）愛知県産業資源循環
協会 → 安全衛生委員会内にて
視聴可能です。

事業主対象の安全衛生教育研修開催

本研修内容は、
協会 HP → 会員専用ページ
→ (一社) 愛知県産業資源循環
協会 → 安全衛生委員会内にて
視聴可能です。

- ・日 時：令和4年3月4日（金）
午後2時
- ・場 所：名古屋国際会議場
141・142会議室(名古屋市熱田区)
YouTube によるライブ配信併用開催
- ・参加者：64名
(会場：5名 ライブ視聴：59名)

本研修は「産業廃棄物処理業におけるモデル安全衛生規定及び解説」を用い、各事業所において安全衛生管理体制を構築するための事項及び労働災害防止のための実施すべき事項と、後継者問題に悩まれる経営者に対して事業承継についての解説が行われました。



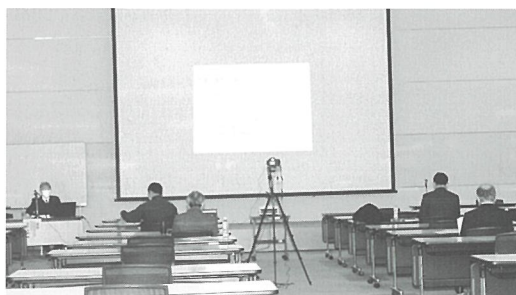
開会挨拶をする
伊藤委員長

研修は伊藤泰雄安全衛生委員長の開会の挨拶から始まり、第1部講演は「産業廃棄物処理業における安全衛生規定について」と題して、中央労働災害防止協会中部安全衛生サービスセンター 安全・衛生管理士 澤田幹男氏が講師として登壇されました。

はじめに「安全衛生規定」は、各事業者が「労働災害の防止及び労働者の健康の保持推進」に寄与するために実施すべき事項を文書化したもので、社内外に対する「安全衛生配慮義務を遂行している証」であるとのことでした。

また、規定を作成することにより ①活動の指針となる ②労使が一体となる ③実施すべき事項が明確となる

④遵法精神が生まれる⑤顧客に対してPRになる、等



の5つの効果を挙げました。

取り組みを進める上での重点事項では、管理サイクル（PDCA）の徹底、既存活動の尊重と新規活動の付加、重点志向を持った取り組み、全員参加、活動を継続させる工夫、とのことでした。



研修をする澤田安全・衛生管理士

ツールの使用による安全衛生規定の作成では、実践の活用に向けて「安全衛生チェックリスト」の項目確認、不足項目の補完を行い、自社独自のチェックリストに従ってパトロールを実施し、パトロールやリスクアセスメントの結果は、PDCAサイクルをすることが重要であるとのことでした。

第2部講演は「事業承継について」と題して、TMI 総合法律事務所 弁護士・事業承継アドバイザー 北島隆次氏が講師として登壇されました。



研修をする
北島弁護士

事業承継において、「自社の事業を」、「誰かに」、「しかるべきタイミングで」、「色々な方法を駆使して“相続で揉めずに”譲渡…」の項目に分けて解説をしました。

事業承継は多様化傾向にあり、準備（事業評価、承継スキーム、税資産等）が重要であり、経営者が元気なうちに中期的に経営を考える機会として捉え、ひいては自社をより強く持続可能にすることにつながるのではないかとのことでした。

閉会の挨拶で専務理事堀部隆司氏は「本日の二つの講演内容は廃棄物業界にとりまして非常に関連の深い内容です。今一度見直しをしていただき社業にご活用いただければと思います。」と述べ閉会となりました。



閉会挨拶をする
堀部専務理事

NEWS

愛・地球博記念公園 「もりの学舎」春休み特別企画

- ・開催日時：令和4年3月19日（土）20日（日）
3月26日（土）27日（日）
4月 2日（土） 3日（日）
全日 午前10時～午後3時
- ・主 催：愛知県
特定非営利活動法人もりの学舎自然学校
- ・協 賛：（一社）愛知県産業資源循環協会
- ・場 所：愛・地球博記念公園（モリコロパーク）内
もりの学舎
- ・参加者数：234名

コロナ禍により一時中止されていましたが「もりの学舎」春休み特別企画は昨年より再開され、今回は令和4年3月19日（土）から4月3日（日）まで、愛・地球博記念公園（モリコロパーク）内「もりの学舎」にて開催されました。

開始日は愛知県において「まん延防止等重点措置」の期間であったことから、愛産協の事業紹介パネルは「もりの学舎」1階に展示できましたが、各イベントは屋外にて開催されました。

恒例の“もりのツアー”では、毎回春休みの特別企画を楽しんでいるご家族連れがご参加いただきました。

もりのツアーはインタープリターの案内の下、森に入る前の心がまえなど、スケッチブックの手書きイラストを見てお話を聞き、これから森の中でどんな楽しい出来事が体験できるのか、子どもたちがわくわくするような説明がありました。

小高い山の斜面のなだらかな坂をゆっくり進み、途中の木の下小さな穴をインタープリターが指差



し、虫や生き物はこんな所にいる、と説明がありました。

歩きながら葉っぱや小枝、石等を拾い、インタープリターが差し出した小さなフライパンのおもちゃに、拾い集めた物を創作料理として盛り付けました。料理名を付けることになり、参加されたご家族が相談される様子が微笑ましく、お父さんが大活躍されていました。お子さん方は、自然の中での学習について、“楽しかった!!”と大声で感想を言われました。

「もりの学舎」前の広場では“しぜん de ビンゴ”や、“かたち鑑定団”

に多くの家族連れの方が参加され、自然を観察して遊びながら学べる環境教育を楽しまれていました。

開催にあたり感染防止対策を十分に図り、資源循環推進活動の大切さ、持続可能な社会の実現に向け、小さなお子様から大人の方まで「もりの学舎」での手作りイベントは好評であり多くのファンがいます。

春休みの特別企画は、一般の皆様から慕われる一番身近な社会啓発事業と言えます。

令和3年度 中部地域協議会 第2回全体会議 Web開催

3月3日（木）午後1時から開催しました第2回全体会議は当初、岐阜グランドホテル（岐阜県岐阜市）において開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から昨年に引き続きWeb会議となりました。

参加者が各県協会への参集や自社からの参加といったフレキシブルな参加形態となりました。

会議には（公社）全国産業資源循環連合会専務理事森谷賢氏や中部四県（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県）の協会の会長、副会長、理事長、副理事長、理事等19名がWeb参加しました。

会議に先立ち、開催県である（一社）岐阜県産業環境保全協会理事長の澤田裕二氏から開会挨拶があり、続いて中部地域協議会会長の永井良一氏から会長挨拶がありました。（公社）全国産業資源循環連合会専務理事の森谷賢氏から来賓挨拶がありました。



澤田理事長からは「オミクロン株によるまん延防止等重点措置が延長され、予定していた岐阜グランドホテルでの開催を中止し、やむなくWeb開催とさせていただきました。一日も早くこのコロナ禍が収束するように願っています。また、廃棄物処理に関係する事業者は国民生活・国民経済の安定確保に不可欠な業務を行う事業者として位置付けられ、廃棄物処理業務を安定的に継続するため、人材育成に努めて頂くと共に、廃棄物処理における新型コロナウイルスへの感染防止対策を適切に講じて頂き、本日の会議が中部四県協会の結束を益々高める会議になりますことを祈念します。」と挨拶がありました。

永井会長からは、「コロナ禍であっても、廃棄物処理業務を安定的に継続するため、尚いっそうの感染防止対策を講じて頂くようお願いがありました。また、一週間後の3月11日は東日本大震災が発生し11年が経過することとなり、この間、毎年のように地震、風水害と大規模な自然災害が発生し、甚大な被害をもたらしました。これらの災害により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げるとともに、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。愛知県協会としても、連合会の災害廃棄物委員会とも連携し災害廃棄物処理を迅速に行う事を可能とする特例の創設など、引き続き、制度改正に向けた働きかけを行ってまいりたい。また、来年度も振興センターが実施する産業廃棄物処理業の許可講習会はWeb申し込みによるWeb視聴と会場での試験の二段階方式で開催され、パソコン環境の無い方々に不便をかけています。そこで、全産連と中部四県の協会が協力して、来年度に独自の「収集運搬業の許可更新申請に関する講習会」の開催に向けテキストの作成、試験問題の作成等を行い、県・政令市の認可をいただけるよう準備を進めています。初めての試みですので、ご協力をよろしくお願い致します。最後になりますが、本日の全体会議が、実りある会議となりますよう皆様の真摯なご議論を期待します。」と開会の挨拶がありました。

森谷専務理事からは「まん延防止等重点措置が延長され、感染性廃棄物の処理が逼迫していると聞いている。また、ロシアのウクライナ侵攻でロシアに経済措置が取られており、原油高になっており、収集運搬業界でも大きな問題となっている。また、連合会として重要なテーマである人材育成、労働災害防止、低炭素社会、社会貢献、災害廃棄物処理、振興法案制定、連合会の収支改善等について、後程、時間を頂いて説明させていただく予定である。」と挨拶がありました。

会議では永井会長を議長に選出し、配布資料をもとに議案・審議が行われました。

(1) 令和4年度中部地域協議会事業計画（案）について

NEWS

- (2) 令和3年度中部地域協議会収支決算見込みについて
- (3) 令和4年度中部地域協議会収支予算(案)について
- (4) 令和4年度許可講習会試験日程(案)について
- (5) 任期満了に伴う役員等新規(再任)について
- (6) 令和4年度(公社)全国産業資源循環連合会会長表彰被表彰者推薦について
- (7) 中部四県協会独自開催検討中の「産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物収集運搬業の許可更新申請に関する講習会」について

以上、議案は全て原案通り承認されました。



引き続き、森谷専務理事から、連合会収支改善策について令和4年度主な事業の実施に当たっての改善策について説明があった。マニフェスト委員会でマニフェストの頒布価格の改訂の検討を行い、改訂を令和4年秋頃を目途としていること。適正処理推進事業等活動支援金の減額と令和4年度の支援見送り、支障除去事業等への出捐金の減額、地域協議会への支援金の減額について説明があった。また、産業廃棄物処理業における技能実習制度の取組の状況については、受入企業の要件として、産業廃棄物処理業では労働災害が比較的高いことから、技能実習生が安心して実習できるように、受入企業で「安全衛生担当者」が選任され、「安全衛生規程が作成されていること」とし、廃棄物処理法に基づく「優良産廃処理業者」の認定を受けた企業に当分限定されとの説明があった。

プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律の状況について、産業廃棄物処理業における地球温暖化対策の取組についてそれぞれ資料に基づいて説明があった。

その後、(公社)全国産業資源循環連合会と各県協会との意見交換が行われ、永井会長から、「産業資源の循環的な利用を促進するための産業廃棄物処理産業の振興に関する法律案」を議員立法として制定していくためには、国会議員等への働きかけが必要であることから各県協会も協力して国会議員や地方議会の議員にも働きかけを行っていただくようお願いがあり、盛会のうちに会議は終了し、閉会しました。

<出席者>

(公社)全国産業資源循環連合会 専務理事 森谷 賢
中部地域協議会会長兼

(一社)愛知県産業資源循環協会 会 長 永井 良一
副 会 長 中野 兼司
専務理事 堀部 隆司
常務理事 新美 三良
事務局長 小坂 元信

(一社)岐阜県産業環境保全協会 理 事 長 澤田 裕二
副理事長 丹羽 武
副理事長 石原 幸喜
専務理事 大坪 敬明

中部地域協議会副会長兼

(公社)静岡県産業廃棄物協会 会 長 鈴木 洋佑
副 会 長 岩間 雄一
副 会 長 新井 康久
専務理事 松浦 敏明

(一社)三重県産業廃棄物協会 会 長 井上 吉一
副 会 長 宮崎 正次
副 会 長 伊藤 靖則
専務理事 筒井 照雄
理 事 光友 裕昭

豊明市災害廃棄物仮置場 設置・運営訓練を実施

令和4年2月5日（土）午前9時から豊明市勅使グラウンド（豊明市沓掛町勅使）において、豊明市と当協会の災害廃棄物処理対策に関する特別委員会（以下「特別委員会」という。）と尾張北支部会員企業（大和エンタープライズ（株）、（株）リョクリン、（株）中西、トヨアケユニティ（株））が中心になって、豊明市災害廃棄物仮置場設置・運営訓練を実施した。



小浮正典市長



山本浩也委員長

この訓練は、豊明市、特別委員会および尾張北支部（南村朋幸支部長始め支部役員）とで準備を進め、令和4年2月に策定した「災害廃棄物処理一次仮置場運営マニュアル」の実効性を高めるために行った初めての取組です。

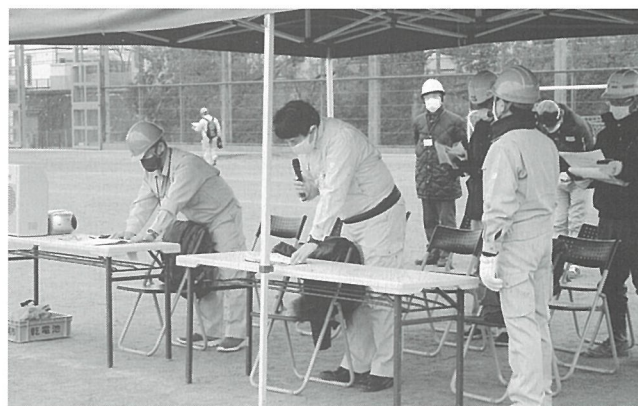
この訓練の想定は、令和4年2月2日午前11時05分、遠州灘から四国沖までを震源域とするマグニチュード8.6のプレート運動型地震が発生し、豊明市内も震度6強の地震を観測し、家屋倒壊が多数発生している状況である。

同年2月5日午前9時06分、豊明市環境班は災害対策本部からの災害廃棄物仮置場設置の指示を受け、勅使グラウンドに仮置場を設置し、災害廃棄物の受け入れ・搬出の運営を発災から72時

間以内の2月5日午前10時から開始するという想定で行われました。

訓練は雪の舞う中、豊明市からは小浮正典市長ら11名、協会からは、永井良一会長、特別委員会委員長の山本浩也氏を始め28名が参加して行われました。

①情報伝達訓練では「豊明市業務継続計画」及び「豊明市災害廃棄物処理計画」に基づく情報伝達を携帯無線設備や携帯電話を使用して行われた。



情報伝達訓練

②仮置場設置（資機材設置等）訓練では、仮置場のレイアウト図に従い、工事用カラーコーンで車の通路を区分けし、冷蔵庫、畳、エアコン、木くずなど21種類の品目ごとの立て看板を立て、各区域で受け入れる廃棄物の種類を明示した。



仮置場設置訓練

③災害廃棄物の受付・受入訓練ではグラウンドの搬入口に3列の市民搬入待機場所が設けられ、熊本県人吉市で効果のあった「分別搬入を優先して受入するファーストレーン方式の採用などの工夫がされていた。また、仮置場設置時に搬入口とするフェンスを開口する場所も明示され、開口する箇所の確認も行われた。



ファーストレーン方式

④災害廃棄物の搬入・積み下ろし訓練では、実際に冷蔵庫や洗濯機、マットレスなどを乗せた軽トラックから廃棄物を下ろし、区画された仮置場に運び込む訓練が行われた。



災害廃棄物の搬入・積み下ろし訓練

⑤災害廃棄物の搬出では、大型のトラックで仮置場から搬出する流れを確認した。



災害廃棄物の搬出訓練



災害廃棄物の搬出訓練

災害廃棄物処理は初動が命であり、災害廃棄物処理をスムーズに行い、リサイクル率を高めるためには、いかに早く、仮置場の設置・運営に取りかかり、市民の分別搬入に結びつけることができるかにかかっている。

協会としても豊明市と共同で行った初めての訓練であり、非常に有意義なものであった。これからは、他の市町村とも訓練の実施ができるよう働きかけて行きたい。

NEWS

産業廃棄物適正処理推進セミナー（オンデマンド配信）

主催：愛知県 共催：一般社団法人愛知県産業資源循環協会

愛知県では産業廃棄物の適正処理を推進するため、排出事業者が果たすべき役割を徹底するとともに、処理業者の優良化を促進することを目的とした排出事業者及び処理業者向けの「産業廃棄物適正処理推進セミナー」を、オンデマンド配信しました。

（同セミナーは受託業者である株式会社イープラネットにより、動画配信プラットフォーム「vimeo」を用いて配信。）

配信期間：令和4年1月20日（木）
～3月25日（金）

講演名：優良産廃処理業者認定制度及び
エコアクション21認証取得について
講師：一般社団法人愛知県産業資源循環協会
専務理事 堀部 隆司 氏

1. 優良産廃処理業者認定制度について
産廃業を取巻く環境配慮の取組み要求の状況、優良産廃処理業者認定制度の概要、優良認定基準の改正状況、優良認定ステッカーによる排出事業者へのPR等について説明
2. エコアクション21認証取得について
エコアクション21の概要、エコアクション21認証取得のメリット、認証取得手順、協会としての取組みである無料のエコアクション21認証取得講習会の開催等について説明

講演名：プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律について
講師：環境省中部地方環境事務所資源循環課
廃棄物対策等調査官 赤塚 康司 氏

1. 法律に至った経緯について
プラスチック資源循環戦略（概要）、バーゼル法に基づく特定有害廃棄物等の範囲等を定める省令の改正等について、輸入国における環境汚染、海洋プラスチック問題の現状、中部事務

所管内での事例

2. 法律の概要について

プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律の概要、今後のプラスチック資源循環施策の全体像、3Rの重要性

講演名：行政からの情報提供

講師：愛知県環境局資源循環推進課廃棄物監視
指導室指導グループ 主任 牧原 尚輝 氏

1. 愛知県の産業廃棄物の状況

産業廃棄物発生量等の推移、処理の流れ、再生利用率の推移、愛知県廃棄物処理計画（平成29年度～令和3年度）における産業廃棄物の減量化目標の達成状況

2. 産業廃棄物の処理と排出事業者責任

適正な処理業者の選定、委託契約のポイント、必ず自らの責任で決定すること

3. PCB廃棄物の処分

PCB廃棄物を処分できる期間、処理施設、高濃度PCB廃棄物の処分

講演名：排出事業者責任を全うし、

長期視点のリスクマネジメントを

講師：イーバリュー株式会社コンサルティング
事業部マネージャー 佐藤 健氏

・ダイコー事件を振り返る

排出事業者責任とは？、排出事業者が気を抜けない理由、「安くりサイクル」に潜むリスク

・適正処理につながる業務効率化

環境部門のデジタル化事情、コロナ禍、DX時代の教育事例、繰り返しが重要

・優良認定の位置づけ

安かろう悪かろうという考えが少しずつ定着、優良認定がないと優良認定なしで勝負するには、厳しい時代になっていき、そもそも見つけてもらえない

NEWS

環境ビジネス創出会議 ビジネスセミナー

資源循環による脱炭素ポテンシャル

主催：愛知県 及び 環境パートナーシップ・CLUB(EPOC)

本セミナーは国の「まん延防止等重点措置」を延長する方針のためリアル開催は中止となり、令和4年3月18日(金)～5月20日(金)まで、EPOCチャンネルより配信されることになりました。

EPOCでは、循環ビジネス振興のため、愛知県と共同で「循環ビジネス創出会議」を開催しています。

今回は「資源循環による脱炭素ポテンシャル」をテーマとして、資源循環によりカーボンニュートラルを実現する分野・貢献度とその技術・事例を紹介し、各主体の直接的・間接的な排出削減への新たな視点を提案するものです。

・講演

講演名：資源循環による脱炭素ポテンシャル

講師：(株) ウェイストボックス
代表取締役 鈴木修一郎氏

・事例紹介

講演名：アルミの水平リサイクルによるサーキュラーエコノミーの実現と脱炭素への貢献

講師：ハリタ金属(株)
代表取締役 張田 真氏

①Prologue

②CE (Circular Economy) とは

③CE事例とCNへの貢献

④Epilogue

[愛産協会員企業による事例紹介]

講演名：廃油の燃料リサイクル・マテリアルリサイクルによる脱炭素への貢献

講師：(株) ダイセキ〈愛産協正会員〉
取締役副社長 山本哲也氏

- 1.ダイセキのご紹介と産業廃棄物リサイクル
- 2.「脱炭素」を巡るパラダイムシフト
- 3.廃油のリサイクルで「脱炭素」
- 4.サーキュラーエコノミーとマテリアルリサイクル
最後に

- ・「脱炭素」←地球温暖化防止←待機中のCO₂濃度
- ・2030年目標も大切ですが、「無理なく」、「すぐ」できることは「すぐ」取り組む必要
- ・カテゴリー5「廃棄物処理」は初期投資不要
見直しによりコスト削減の可能性も！



と、まとめられました。(一部割愛) 事例紹介をする山本副社長

講演名：廃プラの固形燃料(RPF)技術等による脱炭素への貢献

講師：加山興業(株)〈愛産協正会員〉
代表取締役 加山順一郎氏

- ・加山興業の基本情報
- ・サステナブル経営の取り組み
- ・固形燃料(RPF技術)の潮流
- ・RPF技術による脱炭素への貢献
- ・今後の展望

講演の中で、廃棄物処理業における同社のビジネスモデルについて、RPFを巡る動向では廃棄物分野における2030年度の目標の深掘検討が進められており、RPFの製造量の引き上げなどが検討されているとのことでした。

今後の展望は、技能実習制度を活用した国際協力を推進されることでした。



事例紹介をする加山社長

NEWS

令和4年度 政治連盟通常総会（書面開催）

令和4年度の政治連盟通常総会を令和4年3月に開催するため準備をしてきましたが、新型コロナウイルスのオミクロン株による感染が拡大・継続しており、まん延防止等重点措置も発令されていたことから、感染防止のため書面開催といたしました。

令和4年2月21日付けで、第1号議案から第4号議案に係る書面決議書を各会員あてに送付し、令和4年3月8日までに賛否の表決をいただきました。

その結果、第1号議案から第4号議案について、全て過半数以上の賛成が得られたことを、令和4年3月11日に開催されました令和4年度第2回役員会で報告し、可決されたことをご確認いただきました。

書面決議の結果は以下のとおりです。

愛知県産業資源循環協会政治連盟の
令和4年度通常総会（書面決議）の結果について

第1号議案から第4号議案については、以下のとおり、書面決議されましたのでご報告いたします。

記

第1号議案 令和3年度活動実績報告について 賛成56・反対0

第2号議案 令和3年度収支決算報告について 賛成56・反対0

第3号議案 令和4年度活動計画について 賛成56・反対0

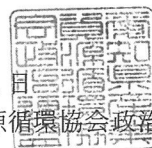
第4号議案 令和4年度収支予算について 賛成56・反対0

上記の第1号議案から第4号議案については、いずれも会員総数58名の過半数以上の賛成を得ましたので、可決されました。

令和4年3月11日

愛知県産業資源循環協会政治連盟

会長 永井 良



事業所の **取組強化!**

飲酒運転根絶

令和4年4月より改正道路交通法施行規則が順次施行されます



安全運転管理者は、下記の業務が義務化されます

令和4年
4月1日施行

- ☑ 運転前後の運転者の状態を目視等で確認することにより、運転者の酒気帯びの有無を確認すること。
- ☑ 酒気帯びの有無について記録し、記録を1年間保存すること。

令和4年
10月1日施行

- ☑ 運転者の酒気帯びの有無の確認を、アルコール検知器を用いて行うこと。
- ☑ アルコール検知器を常時有効に保持すること。



警察庁・都道府県警察

交通ルールを守って
つながる笑顔





産業廃棄物処理業ヒヤリハット 企業における具体的取組事例



有限会社 愛知環境センター

安全衛生情報では会員各社へ伺い、社内における安全衛生の具体的な取組事例をご紹介します。

今回ご協力いただきました会員企業は、平成10年3月(有)愛知環境センター設立、圧縮施設、破碎施設、減容固化施設を設け産業廃棄物中間処理施設を運営。平成21年には六面包装機付圧縮梱包施設を設置し、フラフ燃料製造事業を開始。令和3年には破碎施設を追加し、同年10月に三代目代表取締役社長に東久保翔平氏が就任。収集・運搬、中間処理、及びリサイクルへの取り組みに注力されている同社の安全衛生への取り組みについて、東久保社長にお話を伺いました。



取材にご対応いただきました(有)愛知環境センター東久保社長

◆KY(危険予知)記録シート

毎日、当日の作業の中で危険なポイントとそれを回避するための対策案を書き出す。

- ①作業内容、場所
- ②危険要因と事故の型
- ③具体的で実行可能な対策

提出されたKY記録シートを基に、毎朝礼時にて各人発表する。

◆ヒヤリハット報告書

記載時、「自分が実体験した」、「ヒヤリハットを見た」と書き分け、自身が気付かない客観的な視点に気付くことができる記述形式が特徴。

- ・リフトで作業中に地面の小さな穴でリフトが傾いた。
➡ 地面の整備を行い、運転時に地面の状態を確認。
- ・場内で選別時、ガラス板に乗ってしまい滑って転びそうになった。
➡ 滑りやすいものがあるかどうか確認。
周りの作業者にも声かけをする。

- ・ベルトコンベヤーから廃棄物が落下した。コンベヤー横のスイッチ操作者が落下物に当たりそうになった。
- ➡ 少量ずつ廃棄物をベルトコンベヤーに載せる。
コンベヤー操作者の退避スペースを確保。必ず目視確認を行う。

◆各講習会の実施

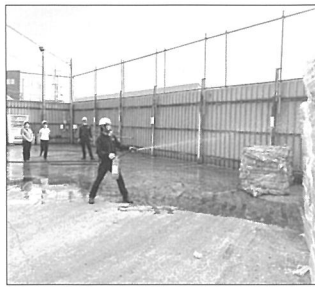
- ・フォークリフト社内講習会：2回／年
フォークリフトの操作時における死角や運転時における注意点などを実演を交え講習を行う。
- ・防災・避難訓練：1回／年
消防署員を招き、発災時を想定し、社内における避難方法、対応について訓練を行う。
- ・緊急時シミュレーション訓練：2回／年
- ・消火器の設置・使用訓練
いざという時に素早く消火器の取り扱いができるよう、実際に消火器で消火訓練を実施。
- ・普通救命講習Ⅰ：入社時の研修にて受講

◆取組事例

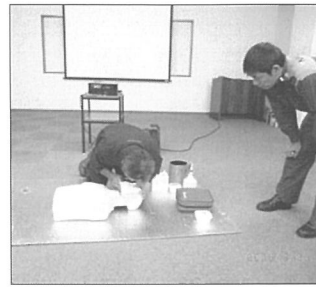
- ・新型コロナウイルス対策
事務所、及び休憩室に光触媒酸化チタンコーティング(ナノゾーンコート)を実施。
- ・社内照明のLED化
- ・防災マニュアルの策定
災害時における組織体制、緊急連絡網(社員の安否確認・緊急動員)
- ・地域の清掃活動：2回／年



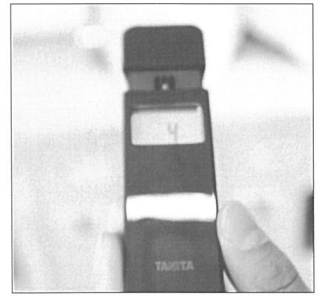
フォークリフト社内講習会



防災・避難訓練



普通救命講習Ⅰ



アルコールチェッカー 3月より実施



あいち女性輝きカンパニー認証取得



健康経営優良法人認定



清掃活動



緊急時シミュレーション訓練

◆認定取得について

- ・「健康経営優良法人2020」
2020年より毎年継続中
- ・「愛知県健康経営推進企業」に登録
『管理職及び一般社員それぞれに対する教育』
期間 2000年1月～現在継続中

取組内容

全従業員の安全意識・健康意識の向上を図り、けがや病気の予防に繋げるため、毎月第一土曜日に安全衛生会議を実施し、当社で選定した安全衛生管理者より全従業員に対して教育を行っている。テーマは毎回時期を意識したものとしている。

取組に対する成果

安全意識、健康意識の向上の効果から業務中の大きな事故はゼロを維持している。また、病気による長期の欠勤も出ていない。

工夫したところ

飽きがこないよう、テーマ決めは毎回工夫をしている。機械メーカーから映像教材を借りて講習を行ったり、普段の生活習慣にかかわる疾病やインフルエンザ感染予防、また全従業員から毎月提出されるヒヤリハット報告をもとにディスカッションを行っている。

・「あいち女性輝きカンパニー」

2022年3月認証取得

健康経営においても、「女性の健康維持・増進に向けた取組」として、また、東久保会長が（一社）愛知県産業資源循環協会（以下「愛産協」という。）女性部会長職に就いておられることから、ぜひ認定取得をされたかったとのこと。

認定取得後、女性2名が同認定に魅力を感じられて現場職で入社に至りました。産廃業界での人材不足を、新しい世代の取り組みが新しいマンパワーを呼び寄せる！東久保社長ならではの積極的な女性の雇用にチャレンジされた試みは着実に実を結びつつあります。

「新社長としてこれからです。」と、謙遜されていましたが、安全衛生への取り組みがとてもきめ細かく、定期健康診断に婦人科検診の項目を追加しているなど、同社の安全衛生の意識の高さがあちらこちらにうかがわれました。

弊社は敷地が狭いため現場作業は絶えず危険と隣り合わせです。その環境において一番怖いものが“慣れ”です。就業経験の長短に関わらず、全員が同じ安全衛生への意識を共有し、危険回避を素早く行動に移せるよう日々安全衛生教育に重きをおいています。このような意識を社内に定着することができたのも、これまで会長（東久保真弓氏：愛産協女性部会長）が積み上げてきた実績と、私が現在所属する愛産協青年部（金田琳会長）において視察研修委員、教育情報委員での事業企画・開催経験から多くを学んだものであると言えます。

産廃業界は災害事故が多い業種ですが、これからは若い経営者のネットワークを生かし、力強く新しい取り組みで災害事故ゼロを目指し邁進してまいります。

令和4年4月 東久保翔平



左から 事務職員の丹羽氏、東久保会長、東久保社長（社屋にて）

企業訪問 資源循環レポート

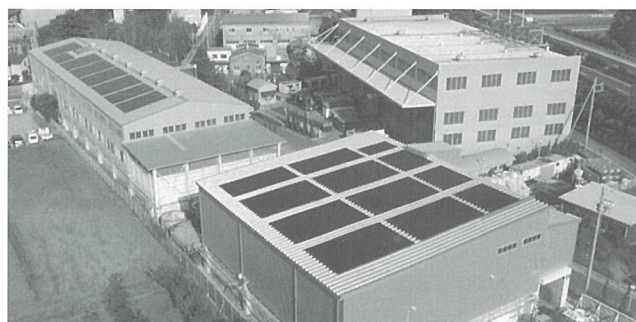
加山興業（株）

東海地区最大の
乾溜ガス化焼却プラント
さらなる廃棄物の
無害化・減容化を図る

加山興業株式会社



Thank you so much !
60th Anniversary
I'm Here !



加山興業株式会社 豊川本社

■代表者／代表取締役 加山 順一郎

■所在地／愛知県豊川市南千両2丁目67

TEL 0533-89-0375 FAX 0533-84-3739

昭和26年「加山組」創業、昭和36年「加山興業（株）」に組織変更。創業以来、“とても頑固なゴミ屋さん”として徹底した適正処理に努められ、令和2年の創立60周年誌に同社のあるべき姿を明確にするべく「KAYAMA's DNA」*1を作成。企業遺伝子（KAYAMA's DNA）に従い次世代のための環境保全を最大の責任と認識し、企業活動のあらゆる面で廃棄物の再資源化ならびに環境にやさしい処理技術の研究開発に努める。また、地域社会に貢献するとともに、快適な職場環境の形成の為、労働安全衛生に配慮した活動を 従業員が協力・協議・参加し健康と安全の確保に努めています。

今号では、同社柏原宏人氏に令和4年2月に稼働された「乾溜ガス化焼却プラント」の概要等についてお話を伺いました。

*1 DNAとは私たちの身体を作る設計図と言われており、KAYAMA's DNAは同社を形成する設計図になります。



取材にご対応いただきました 加山興業（株） 柏原氏（オンライン取材）

■乾溜ガス化焼却について

平成元年に現在の20分の1ぐらいの焼却炉で乾溜ガス化焼却が行われていました。焼却施設の規模を拡大するにあたり、新しい場所での用地の確保が難しかったため、同施設を拡張することとなり、産廃処理施設の設置計画に着手し、平成31年に都市計画審議会の審議を受け了承を得た。許可通知は令和元年10月、令和4年1月に施設使用の検査が完了し同年2月から稼働となりました。

千両サーマルプラントの仕組み

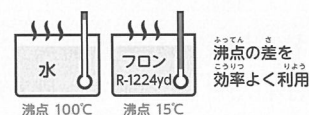
きれいな
水蒸気

バイナリー発電って？

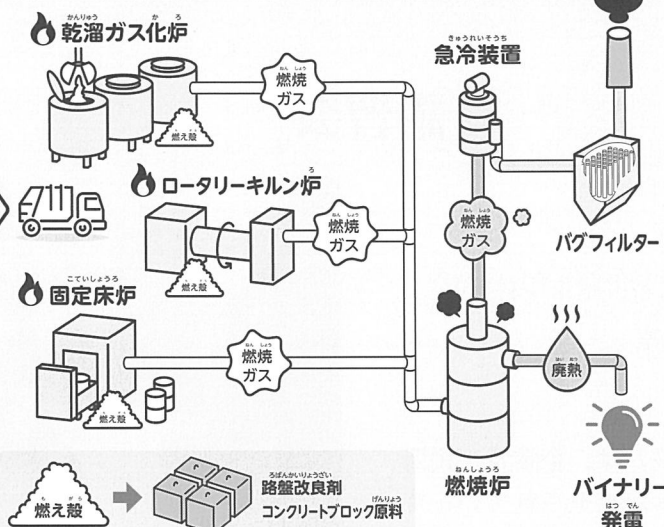
焼却炉で得た熱水を利用し、
沸点の低い液体を蒸気にします。
その蒸気によってタービンを
回すことで、発電する方式です。



沸点とは？ >> 液体が気体に変化する
ときの温度のこと



ごみ(廃棄物)の 排出場所



■千両サーマルプラント概要

昨今の産業廃棄物処理需要の増加、多様化、処理困難化への対応、また、近隣への環境負荷低減を目指し、豊川市千両リサイクルプラント既存施設の一部を解体し、日量91.68トンの焼却プラントを本年2月より稼働しました。

乾留ガス化焼却装置(日量75.48トン)とロータリーキルン炉(日量10.2トン)、固定床炉(日量6トン)に発電施設を併せたプラントの処理品目は燃え殻(特別管理廃棄物:以下特管含む)、汚泥(特管含む)、廃油(特管含む)、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、がれき類、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、鉍さい、廃酸(特管含む)、廃アルカリ(特管含む)、感染性産業廃棄物の17種類です。

新しい施設は性能面が向上しており、排ガス中のダイオキシン類も1ナノグラムと従来の10分の1まで基準を下げ、ばいじんも1立方メートル中0.08グラムと半分まで下げています。

安全対策にも力を入れ、震度5以上の感知や停電、異常高温で装置は全停止するようになっています。



今回の新焼却炉で弊社のサーキュラーエコノミーの体制が整うことができました。

皆様のお役に立てる企業として一層の精進をいたしますので、皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

加山興業株式会社 代表取締役 加山順一郎

さらに炉内温度800℃以上の滞留時間2秒以上の確保や、排ガス温度200℃以下に急冷などのダイオキシン類対策も万全です。また、排ガス急冷装置に消石灰や薬剤を噴霧して脱塩、活性炭でも吸着するようになっています。

廃棄物ヤード・ピットは建屋内に設置して周辺への悪臭を防ぐとともに、速やかに焼却炉に投入することができ、機器類も屋内で稼働するため低騒音、低振動です。

■千両サーマルプラントの役割

- ・無害化: フロン類の破壊や、取り扱いに注意が必要なごみ(廃棄物)を無害化
- ・減容化: ごみ(廃棄物)の容積を減らし燃え殻の埋め立て量を削減
- ・リサイクル: 燃え殻の一部は路盤改良剤やコンクリートブロックなどへ再利用
- ・廃熱の有効活用
廃熱をバイナリー発電に活用

乾留ガス化焼却プラント稼働

加山興業 産業廃棄物処理需要に対応



乾留ガス化焼却プラント(加山興業)



東日新聞 2022年2月13日掲載

名古屋支部

講習会

- ・日 時：令和4年3月18日（金）
午後2時30分
- ・場 所：ウインクあいち（名古屋市中村区）
12階1202号室
- ・参加者：23名

名古屋支部（清水善実支部長）は、企業及び民間を含めた社会全体で、取り組みが推進されている持続可能な開発目標（SDGs）をテーマに講習会を開催しました。



司会・進行の
永井弘見支部長

司会・進行は永井弘見副支部長が行い、開会のことばを山本英之副支部長が述べました。

開会の挨拶で清水支部長は「本日は今年度最後の事業として、三承工業（株）ダイバーシティ推進室係長SDGs担当の神田純代氏を講師としてお招きして『2030 SDGs ゲーム』体験会」と題して、SDGsの17の目標等基本的な内容をカードゲームを通して分かりやすく教えていただきますので、習得された内容を業務の中で生かしていただければと思います。



開会のことばを述べる
山本副支部長

さて、この2年間はコロナ禍により名古屋支部事業の開催が困難な状況でしたが、今月はまん延防止等重点措置も解除され、日常において少しずつ明るい兆しが見えてきました。来年度は支部活動を活発に行い、皆様の社業に役立つ事業を開催したいと考えておりますので、皆様のご協力、ご支援の程宜しくお願い致します。」と述べました。



開会の挨拶をする
清水支部長

講習会は神田講師が勤務する三承工業（株）の紹介から始まり、事業内容、経営理念、歩み、受賞歴等につき、本日の内容に関わるSDGsゲームのコンセプトについて話されました。

講演内容は、SDGsについて（概要）、ゲームの



説明、ゲームプレー、ゲームの振り返りとSDGsの本質、SDGsとは、の5項目です。

『2030 SDGs ゲーム』については、2030年の私たちの世界がどうなっているのかシミュレーションするゲームで、今回は二人一組となり、お金と時間とプロジェクトが与えられてゲームが始まり、ゴール達成を目指します。また、ホワイトボードに「経済」青色マグネット、「環境」緑色マグネット、「社会」黄色マグネットが表示され、この3項目に色別したマグネットが「世界の状況メーター」として示されます。初めてゲームをされる方もみえましたが、それぞれにゴールを達成できました。



講師の三承工業（株）
神田係長

閉会のことばで新美三良委員は「本日初めてSDGsゲームを体験した方もみえると思いますが、これから皆様の会社で目指されるSDGsのゴールに向けて生かしてください。」と述べられ閉会となりました。



閉会のことばを述べる
新美委員



尾張北支部

Web法令講習会

- ・日 時：令和4年2月16日（水）午後2時
- ・場 所：協会3階会議室（名古屋市中区）にて
ZOOMによるライブ配信
- ・ライブ視聴者：34名

尾張北支部（南村朋幸支部長）は「道路交通法施行規則の一部改正について」の講習会を開催する予定でしたが、愛知県の新型コロナウイルス感染拡大防止対策「まん延防止等重点措置」が適用されたことを受け、オンライン配信による開催といたしました。



開会の挨拶をする
南村支部長

講習会の司会進行は小野 仁委員が執り行い、開会の挨拶で南村支部長は「コロナ禍など社会を取り巻く環境は目まぐるしく変化し、この流れにに応じて法令等も改正されています。本日の講習会は皆様の社業に深く関わる最新の情報になりますのでご周知いただきますようお願い致します。」と述べました。

講演は『「道路交通法施行規則の一部改正について」安全運転管理者業務の拡充について』と題して、愛知県瀬戸警察署交通課交通総務係巡查部長 小池栄氏が登壇されました。

小池巡查部長はこれまでに担当された事故現場での状況について、原因、対策等について話されました。最近の報道の中で高齢ドライバーの事故については、75歳以上のドライバーの運転免許更新時に



講師の小池巡查部長

必要な「認知機能検査」が県内25の警察署で対応できるとのことでした。

また、令和4年4月1日より安全運転管理者による運転者の運転前後のアルコールチェックが義務化され、運転前後の運転者の

状態を目視等で確認、記録を1年保存。同年10月1日からは、運転者の酒気帯びの有無の確認はアルコール検知器を用いて行い、アルコール検知器を常時保持する必要があるとのことでした。

質問では、アルコール検知器がこの施行により店舗にて品不足であるため、準備ができていない場合について聞かれる会社がありましたが、検知器を購入予定で商品待ちであることを証明できる書類等があれば、相談に応じられる場合もあるかもしれないとの回答でした。アルコール検知器でのチェックは10月からなので、それまでになるべく準備をお願いしますとのことでした。

「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」と題して、(株)東伸サービス 代表取締役の中野兼司氏が講師となり、素材に焦点を当てた初めてのリサイクル法について講演されました。

「地域脱炭素ロードマップについて」と題して、(株)リョクリン 代表取締役の鈴木隆真氏が講師となり、地方から始まる次の時代への移行戦略について講演されました。

講演後に今村将基副支部長が、謝辞及び講評を述べ閉会となりました。

尾張北支部初のオンライン配信は、大和エンタープライズ(株)の社員の方々によるネットワーク及びライティング設定などのご協力の下、Web法令講習会が開催されました。



左から 南村支部長（大和エンタープライズ（株））、小池巡查部長（愛知県瀬戸警察署）、中野監査（（株）東伸サービス）、小野委員（誠美社工業（株））鈴木副支部長（（株）リョクリン）、今村副支部長（（株）新栄重機）



女性部

ZOOM 勉強会

- ・日時：令和4年3月11日（金）
午前10時30分
- ・オンライン参加者：13名（うち取材2名）

女性部（東久保真弓会長）は、With コロナ、After コロナ時代に欠かせないコミュニケーションツールとしての『ZOOM』の操作について、女性部会員の三根さゆり氏（コスモリサイクル（株））を講師にお迎えして、実際の『ZOOM』画面を通じてオンライン参加形式で勉強会を開催しました。

司会・進行は水野映里香委員が担当され、開会の言葉の中で今回の事業趣旨と講師の三根さゆり氏（女性部所属）を紹介されました。

会長挨拶で東久保会長は「新型コロナウイルス感染拡大が2年ほど続き、このような社会環境の中でWeb会議などが日常的になっています。本日は『ZOOM』を利用して、講師の三根さゆりさんから基本操作から教えていただきます。これまで初歩過ぎて、このようなことを聞いていいのかどうか迷われて聞く機会がなかった方は、この勉強会でぜひ講師にお尋ねください。」と述べました。

勉強会の内容は、1. ミュート 2. ビデオの表示 3. 参加者ボタン 4. チャット 5. ギャラリーまたは表示 6. 手を挙げる 7. 背景とフィルター 質問タイムがあり実習時間は約1時間ほどでした。

三根講師はスマートフォンでの参加者のためにiPhoneを準備され、2つのデバイス（PC、スマホ）で各操作方法の説明をされました。ミュートの操作は画面にマイクがオフの表示なることを確認、チャットでは三根講師からメッセージが送られるなどゆっくり操作を行い、気をつけたい点など丁寧な



司会・進行の
水野委員



開会の挨拶をする
東久保会長



講師の女性部三根氏

説明がありました。ギャラリーまたは表示では、ギャラリービューの表示変更や他の機能について紹介があり、参加者が額縁の中に表示されたり、一つのテーブルに着席していたり、階段席に着席していたりで、堅くなりがちな会議が発言しやすいビューに切り替わるなど、楽しめるツールがあることに歓声があがり、あっという間の楽しいひと時でした。

※各パソコンのOSバージョンにより使えない機能もありますので環境に合わせた機能をお使いください。

閉会の言葉で加藤友美副会長は「本日はご参加いただきありがとうございました。私もホストを引き受けられるようになりましたので、これからも活用していきたいと思います。」と述べ、水野委員の締め言葉で閉会となりました。



閉会の辞を述べる
加藤副会長

※ 勉強会後の感想 ※

三根講師：『ZOOM』の基本的な使い方を実際に触りながら勉強していききました。気がついていない機能や役立つポイントなど、参加者の皆さんに新しい発見があり良かったです。今後も女性部で勉強会があればぜひ参加させていただきたいです。

会計の永井愛さん：『ZOOM』は時々使うので初心者ではないですが、改めて勉強会に参加して、使ったことのない機能などもあったのでとても勉強になりました！まだしばらくリモートでの会議やセミナーなどが多いと思うので、ぜひ今日学んだことを活用していきたいです。ありがとうございました。

高村陽子さん：『ZOOM』は女性部の会議で初めて利用したので、今回の勉強会は大変参考になりました。今後、上手く活用したいと思います。



青年部★女性部 メンバー募集！

新年度スタートのこの時期こそ
ご入会ください！

今年度は積極的に事業を開催

開催方法は対面形式&オンライン形式

興味のある方は見学（オンライン参加）だけでもOKです！

問合せ先：事務局 052-332-0346

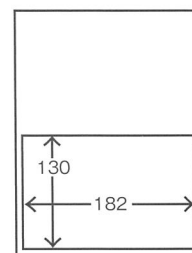
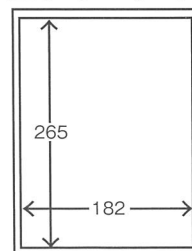


★「循環あいち」では広告掲載企業を募集しております★

■広告掲載価格表（A4）

掲載面	スペース	彩色	サイズ 天地×左右 (mm)	料金 (税込)
表 ② 表紙の裏面です。	1 P	4 C カラー	265×182	50,000円
	1 / 2 P	4 C カラー	130×182	30,000円
表 ③ 裏表紙の裏面です。	1 P	4 C カラー	265×182	50,000円
	1 / 2 P	4 C カラー	130×182	30,000円
表 ④ 裏表紙です。	1 P	4 C カラー	265×182	50,000円
	1 / 2 P	4 C カラー	130×182	30,000円
本 文	1 P	4 C カラー	265×182	40,000円
	1 / 2 P	4 C カラー	130×182	25,000円
	1 P	1 C 白黒	265×182	35,000円
	1 / 2 P	1 C 白黒	130×182	20,000円

■サイズ (mm)



- 広告原稿は完成データをお願いいたします。
- 広告原稿の制作依頼及び、持込みデータの縮小、拡大などを必要とする場合は、別途料金（レイアウト及びデータ入力：約2万円）がかかります。
- 年間連続掲載の場合は10%割引となります。



フレッシュ社員レポート

私たちが創ります 地球に優しい未来社会を！



この号では、会社の期待の星！と呼ばれる皆様をご紹介します。

①入社動機 ②趣味・特技 ③入社後気づかれたこと ④取り組んでいる環境配慮は？ SDGs の何番？

[名古屋支部]

永一産商 株式会社 総務部 黒崎 千尋 氏



- ① “ものづくり”が盛んな愛知県で就職を考えていました。
“ものづくり”により今後も増え続けるであろう産業廃棄物を扱うこの業界の社会貢献度の高さに魅力を感じたからです。
- ② 旅行、You Tube を見ること
- ③ 入社する以前産業廃棄物は、収集後、ただ燃やして終わりだと思っていました。
入社して一年経った今では、産業廃棄物の品目ごとに、中間処理にて選別や破碎等を行い、出来る限りリサイクルし、最終処分量を減らすよう努力されていることを知り、想像していたより細かなルールがあることに気づかされました。
- ④ お買い物をする際にはエコバックを持ち、お出かけをする際はかばんの中にマイボトルを入れて持ち歩いています。なるべくプラスチック製品を排出しないよう心がけています。



<上司からの一言> 総務部 天野 公市 氏

控えめで“健気”という言葉が良く似合い、それでいて天然キャラを垣間見せてくれるチャーミングなところがあり、職場のみんなをほっこりさせる素敵な女性です。
もっと自分に自信を持って良いと思うので、これからは伸び伸びと頑張ってください。

[名古屋支部]

永一産商 株式会社 営業部 榊原 史也 氏



- ① 将来性があり、様々な経験ができると思い入社を決めました。
- ② ツーリング、バスケット観戦、カフェ巡り
- ③ 廃棄物には細かい法令があり、リサイクル出来る廃棄物が沢山あると気づきました。
また、廃棄物の選別作業は細かくて大変ですが、選別を行うことによりリサイクルに繋がるのでやりがいがあります。
- ④ 買い物の際は、エコバックを使用しています。道路等にゴミが落ちていれば拾い、適切な場所に捨てようように心がけています。



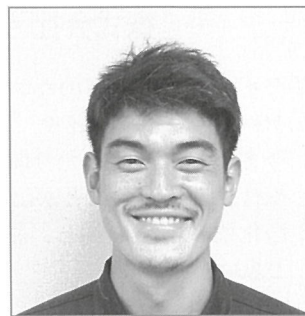
上司からの一言> 営業部 部長 清水 知美 氏

入社して一年が過ぎましたね。真面目な性格で、コツコツと現場研修をしている姿が頼もしくなってきました。社内業務を十分に理解・習得して、早く営業部に戻ってきてください。爽やかな笑顔でお客様に対応できる営業マンとして期待しています。

[名古屋支部]

明倫運輸株式会社 環境事業部 タイヤ再資源課 谷口 斉 氏

- ①子供の未来を考える上で、リサイクルは環境を保持するためにとっても重要で有るとの思いから、社員募集に応募しました。日々変化し、成長を続けている事業内容の説明を受けて心を打たれ入社を決めました。
- ②家族とキャンプ、野球
- ③これまで『廃タイヤ』がどのようなようになっていくか、考えたことも有りませんでした。入社後、様々な種類の『廃タイヤ』が切断・破碎され、それらを燃料として利用する納入先の要望に応じて処理されていることを知りました。今後、知見を深めさらなる有用性を見出したいと思います。
- ④無駄な電気の使用は止めて少しでもCO₂の削減となる様に心掛けています。『廃タイヤ』の燃料化の促進に貢献し、化石燃料の削減に自身が努めることによって効率的なエネルギーの分配が為されるようになればと思います。



<上司からの一言> 環境事業部 タイヤ再資源課 名和工場長 山口 堅太郎 氏

入社して約2か月、どんな仕事にも興味を持って対応してくれます。各種免許取得にも積極的であり即戦力となる人材です。周囲の仲間とは密にコミュニケーションを取る配慮があり、自身の成長が会社の発展と共に正比例するようお願い、素晴らしい仲間となってくれることに期待をしています。

[尾張西支部]

株式会社 クリントック 本社 営業部 武田 裕加 氏

- ①入社動機は我が家の浄化槽の清掃・点検で同社にお世話になっており、訪問時の作業員さんの挨拶、報告がとても親切だと感じ、このような会社に入社したいと思っていました。そのような時に就職サイトで同社を見つけすぐに応募しました。
- ②掃除・ピアノ・おしゃべり
- ③社員の皆さんは本当に優しくて親切な方が多いです。分からないことがあり不安な気持ちの時は、所属部署に関係なく声掛けをしてくださるので安心できます。温かい皆さんに囲まれてお仕事ができていることに感謝しています。
- ④入社して環境のことを身近に感じるようになり、家庭、食品のゴミを減らす、ペットボトルもゴミとして捨てずリサイクルする等、気にしながら生活をするようになりました。また、浄化槽の会社に入ったので、質のよい水を自然に返せる環境を作れるようにしていきたいです。



<上司からの一言> 営業部 主任 浅岡 真樹子 氏

元気で明るく挨拶ができ、とても笑顔の素敵な女性です。上司の方々からいろいろ学び知識を深め持ち前の積極的な行動を活かして、お客様と(株)クリントック・丸二衛生(有)の架け橋となってもらえるよう期待をしています。



〔尾張西支部〕

株式会社 クリントック 本社 業務第2課 鈴木 尚樹 氏

- ①今まで携わった事のない職種にチャレンジしたいと思い入社しました。
- ②ゲーム・ロードバイク
- ③今まで下水道が当たり前の環境で生活を行っていましたが、浄化槽の存在や仕組みを知ることが出来たと同時にその大切さにも気づかされました。
- ④浄化槽の清掃を通じ、誰でも安全な水を利用できるように努めていきたいと思っています。



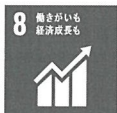
＜上司からの一言＞ 業務第2課 主任 小杉 研太 氏

元気で爽やかな笑顔は、社内を明るくしてくれます。持ち前の明るさで上司と先輩、仲間たちとコミュニケーションを取りながら学び、更なるスキルアップをして下さい。今後の活躍を期待しています。

〔尾張西支部〕

丸二衛生 有限会社 環境業務第1課 奥田 勝茂 氏

- ①転職サイトにて丸二衛生を知り応募しました。前職（ベンダー業界）での経験を少しでも活かせる職場と思い入社しました。
- ②バレーボール観戦。自分自身もチームに入り試合をしています。
- ③今まで知らずに、ただ捨てていた物がリサイクルできる等、知らなかった事を知ることができました。先輩スタッフの方のサポート意識が高く素晴らしいと思います。社内の雰囲気もアットホームで明るく、毎日やりがいのある日々を過ごしています。
- ④自分自身の成長が会社への貢献となり、それが社会への貢献へとつながっていくこと。



＜上司からの一言＞ 環境業務第1課 係長 中村 泰久 氏

仕事の習得が早く助かっています。他業務にも興味があり前向きな姿勢を感じます。また、業界知識を得ようとする学習意欲が高く、分からないことは積極的に質問し仕事への熱心さが伝わります。人柄も温厚でコミュニケーション能力に優れていますのでこの調子で頑張ってください。

〔尾張西支部〕

丸二衛生 有限会社 環境業務第1課 伊多波 豊 氏

- ①環境に関する仕事は将来性がありますので、仕事の安定性を感じました。前職に比べ収入のアップ率にも魅力を感じました。
- ②旅行・お酒・麻雀
- ③一言で廃棄物と言っても様々な種類があり、それに伴い処理方法が違うことを学んでいます。保管場所も定められており違反すると会社の存亡に関わる事を知り、改めて責任の重さを感じています。
- ④何かを購入する前に本当に必要かを考えるようにしています。無駄な物を購入しなければゴミ自体を減らせると思います。



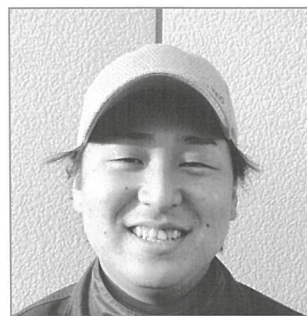
＜上司からの一言＞ 環境業務第1課 主任 中野 祐也 氏

入社して4か月が経ちました。前職に運転経験がありましたので業務の覚えも早く、今では安心して仕事を任せるようになりました。また、周囲の方とは笑顔でコミュニケーションが取れ、挨拶などがしっかりとできています。今後は一つでも多く業務を習得していただき、自信を持って取り組んでもらえるようお願いします。

[尾張西支部]

丸二衛生 有限会社 環境業務第2課 橋本 憂斗 氏

- ①将来性が高いと感じ、長く腰を据えて働けると思い応募しました。
- ②釣り・買い物・ドラマ鑑賞
- ③ゴミの回収と言うだけではなく、事業系一般廃棄物・産業廃棄物と分かれ、それぞれに関して法律など細かく厳しい規則がある事に驚きました。自身の為にも毎日が勉強です。
- ④日頃から食べ残しを無くすように意識しています。また、仕事上で立ち寄ることの多いコンビニエンスストアでの買い物時、自身のできる範囲で募金を行い、飢餓などで苦しんでいる地域へ少しでも協力できるように取り組んでいます。



<上司からの一言> 環境業務第2課 主任 渡邊 隼大 氏

元気で爽やかな笑顔は、社内を明るくしてくれます。持ち前の明るさで上司と先輩、仲間たちとコミュニケーションを取りながら、業務に必要な法令知識等を学び、更なるスキルアップをして下さい。今後の活躍に期待をしています！

[尾張北支部]

株式会社 東伸サービス 本社事業部 大山 修平 氏

- ①社会経済、日々の生活を支える職種に就きたいという強い想いがありました。
- ②水泳・バトミントン・カフェ巡り
- ③自分自身の長所と短所を、上司や先輩方の丁寧かつ的確な指摘により、早期に理解することができました。直すべき点は見直し、伸ばせる所は更に伸ばし成長していきたいです。
- ④大事に物を使いこまめに手入れをし、長持ちさせるようにするための心を大切にしたいです。



<上司からの一言> 本社事業部 リーダー 藤崎 進也 氏

どんなことでも前向きに取り組んでいる姿に感心します。また、素直さもあり、先輩たちからも気に入られています。この調子でエッセンシャルワーカーとしての自信を持って、頑張ってもらいたいと思います。

[尾張北支部]

株式会社 東伸サービス 総務部 高木 みき 氏

- ①上司との距離が近く、意見の言いやすい環境に魅力を感じました。
- ②旅行
- ③研修時から新人への教育が徹底されており、安心して仕事に取り組むことができます。
- ④食べ過ぎ飲み過ぎに気を付けながら運動習慣を取り入れて、心身ともに健康であることを意識していき、仕事もプライベートも前向きに取り組んでいける世の中を目指すことに貢献していきたいです。



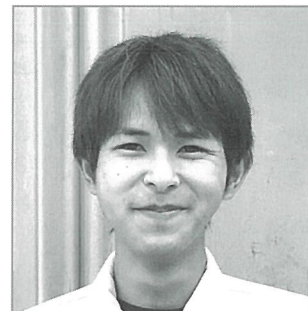
<上司からの一言> 総務部 チーフ 藤本 あや 氏

入社してから早く仕事を覚えようと努力し、毎日真剣に作業に取り組む姿勢が見られます。また、素直に話を聞き自身に落とし込んでいくので、とても教えがいがあります。これからも覚えることは沢山ありますが、一つずつ確実に吸収し、成長して欲しいと思っています。いつも笑顔で絶やさない高木さんがいることで事務所の雰囲気も良く、楽しく仕事ができます。

[尾張北支部]

株式会社 リョクリン 中間処理事業部 久保山 友紀 氏

- ①前職が飲食店勤務でコロナ禍により先行きが不安だったため安定した職に就きたいと考えました。
- ② You Tube 鑑賞・ゲーム
- ③プラスチックや木材など処理の方法は焼却ぐらいだと思っていましたが圧縮や燃料にするなど様々な処理方法があることを知りました。
- ④買い物の際にはエコバッグを持参しています。



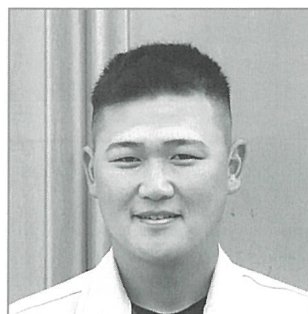
<上司からの一言> 中間処理事業部 第一事業部 部長 小島 健史 氏

とても元気で部署内でのムードメーカー的な存在です。業務に関しても習得が早く、分からない事や疑問に思ったことは、すぐに質問し問題を解決しようとする姿に感心します。また、コミュニケーション能力にも長けているので、周囲からの信頼も厚いです。今後も長所を活かして更なる活躍を期待しています。

[尾張北支部]

株式会社 リョクリン 中間処理事業部 栗山 孝希 氏

- ①重機等の操作に関わる仕事に就きたく、入社しました。
- ②アクアリウム・筋トレ・洗車
- ③今まで捨てていた物にリサイクルができる物もあると知りました。廃棄物から新しい製品に生まれ変わるということにとっても感動し、より一層責任感を持って業務に努めたいと思っています。
- ④買い物の際はエコバッグを持ち歩き、少しでも CO₂ の削減に心掛けています。また食事の際は、食品ロスなどいろいろな問題があるので、食べ残しをしないように心掛けています。



<上司からの一言> 中間処理事業部 第二事業部 部長 小森 正三 氏

まるでベテランのように社内に馴染んでいます。日々の業務においては常に先の事を考えて行動し、重機作業においても的確かつスピーディーに対応することができています。今後は更に技術を磨き、知識を習得しステップアップされることを期待しています。

[尾張北支部]

株式会社 リョクリン 収集運搬事業部 羽田野 陽介 氏

- ①前職でのドライバー経験を活かしつつ、未経験の業界にチャレンジすることで自身の成長・スキルアップすることができると思ったので入社しました。
- ②バス釣り
- ③一見単純な操作に思えたアームロールを使ったコンテナの脱着作業が、想像以上に繊細で技術を必要とする操作であることを身をもって感じました。
- ④使っていない家電のコンセントを抜いたり、食器を洗う時やシャワーの時に水を出しっぱなしにしないなど、無駄遣いをなくすことを心掛けています。



<上司からの一言> 収集運搬事業部 事業部 部長 伊吹 令 氏

入社当初から1日でも早く会社の役に立ちたい、戦力になりたいという姿勢が見受けられ、5カ月経った今も変わりありません。常に周りの人達とコミュニケーションをとりながら試行錯誤し、慎重に日々の業務に励む姿をいつも見せてもらっています。これからの更なる成長に期待をしています。

[尾張南支部]

サンコーリサイクル 株式会社 営業部 道家 歩夢 氏

- ①環境づくりの一端を担う社会貢献や責任のある仕事ができると思い入社しました。
- ②ゲーム・映画鑑賞
- ③今まで建設汚泥や汚染土壌の事を知らず、全て土だと思っていました。そして処理しなければいけないことを知って驚いた記憶があります。初めて知ることばかりですが、温かい社員の皆さんから手厚いサポートもいただきながら安心して勤務できていると日々感じます。
- ④エコバッグの使用やゴミの分別といった日常生活から取り組める活動に取り組んでいます。



<上司からの一言> 営業部 部長 森 竜也 氏

真面目で一生懸命な所がお客様にも好かれています。北京オリンピック金メダリストの平野歩夢選手と同じ名前である事から、ある現場の所長達に「歩夢ちゃん」と可愛がられ、とても好感を持たれています。このまま頑張ってください。

[尾張南支部]

サンコーリサイクル 株式会社 営業部 大川 拓弥 氏

- ①社員一人一人の個性を活かしてくれてるところ、風通しの良い社風、労働内容と就業環境にメリハリのついた企業体制。
- ②料理
- ③入社前は“ただの土”として認識していましたが、中間処理施設として遵守する「土壌汚染対策法」や「廃棄物処理法」を研修等にて学び、法律から様々な「ルール」や「人の手」により環境が守られていることを知り感銘しました。日常でもポイ捨てされたゴミを見ると心が痛み、以前よりもエコロジーを意識するようになりました。
- ④「食品ロス」と「食品廃棄」
環境や経済に対する影響が大きい為、消費期限を意識して〈保存できるように料理〉、〈使い切れない食材は冷凍保存〉などを心掛けています。



<上司からの一言> 営業部 部長 森 竜也 氏

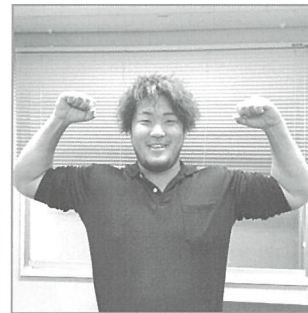
持って生まれた明るさ、その笑顔で毎日職場を明るくしてくれています。客先においても今までの異業種での経験を活かし、コミュニケーション能力が高いので安心して仕事を任せられます。色々なことを経験する事でもっともっと活躍してください。



〔西三河支部〕

株式会社 企業処理サービス 営業部 榎原 耕大 氏

- ①大学生の時、飲食店で弊社のアルバイトに誘われ、それを機に入社しました。
無駄のないルール（社則）と開放的な社風がとても働きやすいです。
- ②趣味：筋トレ 特技：野球
- ③「廃棄物」と一口に言っても、「一般廃棄物」や「産業廃棄物」、「特別管理産業廃棄物」といろいろあり、関係法令もたくさんあるので奥が深い業務だと思いました。
- ④この仕事を始めてから、家庭のごみを細かく分別するようになりました。



<上司からの一言> 常務取締役 石黒 浩二 氏

恵まれた体格を生かし、重量物運搬では大いに活躍してくれるので頼りにしています！
ただ、体重 100kg 超えは健康上心配になりますので、少し健康管理に配慮してください。
また、お客様へ多角的なご提案ができるよう、今後は関係法令などの習得に向けてスキルアップをお願いします。

〔西三河支部〕

株式会社 企業処理サービス 収集運搬課 杉浦 陽紀 氏

- ①トラックの運転やクレーンなどの車両の操作に関わる業務に就きたく、入社しました。
- ②趣味：ドライブ
特技：車両の運転操作において、とても狭い場所にコンテナを設置することができます。
- ③実際に就業して、廃棄物を積んで走るだけの仕事ではないということが分かりました。
仕事をする上で様々な資格（ユニック車、玉掛、高所作業、工具関連等）がありますので、技能講習を受講して多くの資格を取得すれば対応できる業務の範囲が広がり、仕事に自信とやりがいを持てると思いました。
- ④コンビニでペットボトルを捨てる際、ボトルとキャップは分別して捨てます。



<上司からの一言> 収集運搬課 課長 北風 建一 氏

非常に業務の習得が早く、慎重に業務をこなしますので、事故無く業務を遂行します。しかし、大型車両で大きな積載物を取り扱うため、慣れることなく今後も十分に注意を払い安全第一を心がけてください。そして多くの資格取得に向けて頑張ってください！

〔西三河支部〕

サンエイ 株式会社 環境事業部プラント課 小川 僚介 氏

- ①生活していく中で必ず排出される廃棄物を適正処理することで、住みやすい環境をつくり地域貢献ができると思い入社しました。
- ②趣味：サウナ
特技：剣道 6歳から習い始め現在は会社の剣道部に所属しています。
段位は三段を取得、大学時代は東海地区での優勝経験があります。
- ③入社前は単純に廃棄物を焼却しているだけだと思っていましたが、実は排出されるガスにも気を配り法令に基づいた処理をすることで、私たちの環境が守られていることに気付きました。
- ④少しでも CO₂ 削減につながればと思い、買い物に出かける際はエコバッグを持参しています。



<上司からの一言> プラント課 課長 小川 正康 氏

いつもにこやかで人との距離感、間合いをつかむのが上手な僚介君。入社して1年ですが職場にも馴染み、プラント設備の点検・排出ガスの管理などの業務を任されています。まだまだ覚える事は沢山ありますが、一つ一つ確実に理解し、丁寧な仕事を心掛けて下さい。また、多くの資格取得に向けて頑張ってください。

[東三河支部]

加山興業 株式会社 工場部サーマルプラント 八幡 真悟 氏

- ①加山興業株式会社の持続可能な社会を築くという理念に惹かれ自分自身も貢献したいと思い入社を希望しました。
- ②ボウリング
- ③廃棄物をリサイクル可能な状態に分別したり、焼却処理を施す事で減容化され埋立処分の延命に繋がり、同時に埋立処分場の逼迫や簡単に建設出来ない事を知りました。
- ④石油資源の消費を抑える為に、プラスチックの余分な消費をなくせれると思いレジ袋ではなくエコバッグを使用しています。



12 つくる責任
つかう責任



<上司からの一言> 工場部 サーマルプラント統括主任 薦田 久 氏

部署内のメンバーとコミュニケーションを取るのが上手なので、様々な事を吸収し成長のスピードも早いです。素直な性格を武器に先輩の意見を聞き入れ、今後の成長に繋げていける事を期待します。

[東三河支部]

加山興業 株式会社 業務部解体課 清水 翔太 氏

- ①普段の生活の中で何気なく捨てていたゴミが、各企業からだと大量に捨てられている事を知り、その廃棄物を適正に処理をする会社に魅力を感じ入社を希望しました。
- ②映画鑑賞、ラジオを聞く
- ③入社までは、廃棄物は全て焼却処分だと思っていたが、再生可能な物は素材ごと選別され新たな資源として生まれ変わる事が出来る事を知り、3Rの言葉を知るだけでなく実体験出来ました。
- ④昔より気候が暑くなっている事を家屋解体の瓦下ろし作業で感じます。その為、使用していない時は重機のエンジンをOFFにしCO2の排出を減らして、皆が笑顔になれる様にSDGsに繋がたい。



13 気候変動に
具体的な対策を



<上司からの一言> 業務部解体課 主任 中間 勇三 氏

いつも明るく、礼儀正しい清水君。持ち前のガッツで日々たくましくなっていく姿に期待します。今後も自分の色を出し、一つでいいので誰にも負けない業務スキルを身に付けれる様に頑張ってください。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



私たちは資源循環の最先端の担い手として
持続可能な開発目標 (SDGs) を社員一同で取り組んでいます！

法律診断



牟田美智代事務所

社会保険労務士・特定行政書士

厚生労働大臣認可・労働保険事務組合 どりかむ21 運営

TEL 052-681-6006

アンカン（安全運転管理者）あかんよ～

産業廃棄物処理業者さんも運送業のように点呼やアルコールチェックの実施が義務化されます。 選任届や変更届も忘れずに

社用車（白ナンバーの自家用車）5台以上使用する事業所（企業単位ではなく営業所単位）は、安全運転管理者を選任し、選任した日から15日以内に管轄の警察署へ届け出て安全運転管理者に法定講習を受講させる義務があります。

（専任すると講習の案内もありますね）

安全運転管理者の業務には「運転者に対する安全運転指導」や「安全運転確保のための運行計画作成」「異常気象時等の安全確保の措置」などがありますが、令和4年4月から「目視による酒気帯びの確認と記録の保存」が義務化、10月からは「アルコール検知器によるチェック」義務が始まります。

これは令和3年6月千葉県八街市で小学生5名が飲酒運転のトラックにはねられて死傷した交通事故の影響によるもので、運送業に限らず、業務で自動車を運転させる際には会社がしっかり管理を行わなければなりません。

ということで、ポイントは3つ。

① アルコール検知器を用いて酒気帯び確認

運転の前後に、運転者に対して目視及びアルコール検知器を使用して酒気帯びの有無を確認。「点呼」と「アルコールチェック」義務化！この「点呼」アルコール検知の結果のみを確認するのではなく、体調や寝不足ではないかなども併せて確認しましょう。

② アルコールチェック実施記録を1年間保存

目視及びアルコール検知器による確認の記録をデジタルデータや日誌等で1年間保存。

③ アルコール検知器の設備管理

正常に機能するアルコール検知器を常備すること。
（検知器の性能チェック）

1週間に1回程度は、検知器の性能チェックをしましょう。

【直行・直帰の場合】

直行直帰の場合は、対面ができません。だからって「アルコールチェックできないのはしょうがないよね。」というわけにはいきません。簡易的なアルコール検知器を車に積んで、運転の前後に結果をスマホのビデオ通話などで安全運転管理者が目視で検査結果の確認と点呼を行う必要があります。

アルコール検知器もいろいろですが記録を1年間保存する必要があることを考えると、検査した結果をそのまま記録するような検知器を検討されてはいいかがでしょう。

直行直帰が多い場合には、スマホ連動型が便利ですね。

そもそも、うちの会社（営業所）ってアンカン届出してたか心配な方は、愛知県警のHP「安全運転管理者選任事業所」を検索してみてください。届出されている事業所が掲載されています。逆に言えば「あの会社5台以上ありそうだけど、事業所様の名前がないなあ。」コンプライアンス違反公表！ですね。

まずは、アンカンの届出確認を！またアルコール検知器の選定、点呼の記録方法の検討はお早目をお願いします。

＜正会員＞

オオノ開発 株式会社（代表取締役／大野 剛嗣）

〒791-0242 愛媛県松山市北梅本町甲184番地

TEL 089-976-1234 FAX 089-976-8700

オオノ開発株式会社は昭和48年に設立し、愛媛県を中心に分析業務、産業廃棄物の処理、低濃度PCB廃棄物の処理、汚染土壌の処理、解体工事等の環境に関わる事業を手掛けてまいりました。

創業以来、弊社では「皆さまによるこんでいただく＝社会のニーズに応える」という理念のもと、未来を見据えた一歩先いく設備投資を推進しております。

愛知県においては、令和3年「名古屋支店」を開設、同年愛媛県以外の初の事業所として、「フレップ知多」（知多事業所）を開設致しました。

今後、新設の2拠点がものづくり産業に秀でた中部圏にて、循環型社会構築に寄与できるよう邁進してまいります。



＜正会員＞

株式会社 タイヨー（代表取締役／森下 大樹）

〒490-1444 愛知県海部郡飛島村木場二丁目12番地

TEL 0567-55-3533 FAX 0567-55-3544

弊社は飛島村で産業廃棄物の中間処分及び収集運搬を行っております。

企業より排出される産業廃棄物の有効活用を推し進めるとともに、リサイクルを意識し環境法令を遵守し適正処理を行っております。



＜正会員＞

株式会社 アシタ（代表取締役／杉浦 守康）

〒447-0857 愛知県碧南市大浜上町一丁目60番地

TEL 0566-42-5577 FAX 0566-23-4986

弊社は平成3年に創業し、事業系一般廃棄物収集運搬業、産業廃棄物収集運搬業を長年にわたり営み、各公共施設の清掃業務など幅広く対応を致しております。

入会を機に協会員の皆様と共に成長できますよう、努力をしままいりますので今後とも宜しくお願い致します。



＜正会員＞

株式会社 エコ・パートナーズ（代表取締役／小島 達也）

〒441-8135 愛知県豊橋市富士見台四丁目2番地8

TEL 0532-29-3080 FAX 0532-29-3081

＜正会員＞

有限会社 中野商会（取締役／中野 誠）

〒454-0916 愛知県名古屋市中川区川前町146番地の1

TEL 0567-69-5822 FAX 0567-69-5823

産廃専用・問合せ先

TEL 0567-69-5962 FAX 0567-69-5958

アームロール、運搬車両、コンテナ等を豊富に揃え、お客様の需要に最大限に応えられるような体制を整えております。

今後は「積み替え保管」の許可を取得し、幅広く産業廃棄物処理事業の分野に携わり、協会員として資源循環型社会に貢献できますよう取り組んでいきます。



＜賛助会員＞

有限会社 川勝鉄工所（代表取締役／石川 克也）

〒457-0841 愛知県名古屋市南区豊田三丁目15番8号

TEL 052-691-7944 FAX 052-691-8072

＜賛助会員＞

株式会社 ナPPER名古屋営業所（リージョナルマネージャー兼 GM／土屋 裕一）

〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田五丁目8番9号

TEL 052-269-9561 FAX 052-269-9562

弊社はユニフォーム・安全保護具の販売をしております。

関東・関西・中部・東北・九州・上海にネットワークを持ち、大量仕入れ・大量販売による価格には自信がございます。

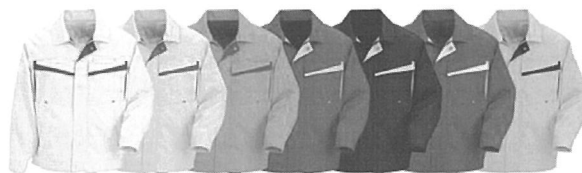
愛産協の会員様には、作業服・事務服等のカタログ商品やオリジナル制服、新製品・旬な商品をいち早くご案内し、特別価格にてご提案をさせていただきます。

また、本年1月より「防護服（改正石綿障害予防規則に準拠した品質対応）」を、自社にて企画・製造をしておりますので、メーカー直販価格にてご提供できます。

ユニフォームでお困りごとがあれば、弊社スタッフが御社まで伺い、ご納得いただける提案をさせていただきます。ぜひこの機会に、ご周知くださいますようお願い致します。

人と社会を「繋ぐ」、ユニフォームを考える会社

78 NAPPER INC.



■新規入会者許可取得内容

区 分		産業廃棄物																				特別管理産業廃棄物																	許可期限日 産廃 (特管)	他府県 許可		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
会社名 代表者 〒 本社住所 TEL FAX	業の区分 許可先	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	鉱さい	がれき類	動物のふん尿	動物の死体	ダスト類	第13号廃棄物	動物系固形不要物	引火性廃油	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ	感染性産業廃棄物	特有廃PCB等	特有PCB汚染物	特有指定下水汚泥	特有鉱さい	特有廃石綿等	特有ダスト類	特有燃え殻	特有汚泥	特有廃油	特有廃酸	特有廃アルカリ	特有PCB処理物	特有廃水銀等				
オオノ開発（株） 大野 剛嗣 〒 791-0242 愛媛県松山市北梅本甲 184 番地 TEL 089-976-1234 FAX 089-976-8700	収集運搬 愛知県																																								2025/8/24 (R7.8.24)	岐阜県 三重県 他 12 都府県
(株) タイヨー 森下 大樹 〒 490-1444 愛知県海部郡飛鳥村木 場二丁目 12 番地 TEL 0567-55-3533 FAX 0567-55-3544	収集運搬 愛知県 豊田市																																								R5.6.4 (－)	岐阜県 三重県
							●	●	●				●	●		●																									R4.11.20 (－)	他 11 都府県
	中間処理 愛知県						圧縮 切断 選別 破碎	圧縮 切断 選別 破碎	圧縮 切断 選別 破碎	圧縮 切断 選別 破碎		選別	圧縮 選別	圧縮 乾燥 選別 破碎		選別																									R9.10.5 (－)	－
(株) アシタ 杉浦 守康 〒 447-0857 愛知県碧南市大浜上町 一丁目 60 番地 TEL 0566-42-5577 FAX 0566-23-4986	収集運搬 愛知県	●					●	●	●	●		●	●		●																										R5.10.22 (－)	－
(株) エコ・ パートナーズ 小島 達也 〒 441-8135 愛知県豊橋市富士見台 四丁目 2 番地 8 TEL 0532-29-3080 FAX 0532-29-3081	収集運搬 愛知県																																								R7.1.14 (R8.11.8)	－
(有) 中野商会 中野 誠 〒 454-0916 愛知県名古屋市中川区 川前町 146 番地の 1 TEL 0567-69-5822 FAX 0567-69-5823	収集運搬 愛知県																																								R8.11.4 (－)	岐阜県 三重県

 取扱える廃棄物の種類 (積替保管なし) (積替保管あり)

事務局だより

令和3年度 第5回理事会 (Web併用開催)

1. 開催日時 令和4年1月18日 (火)

2. 開催場所 協会 3階 会議室

<承認事項>

議題1. 会員動静について

事務局より、配付資料に基づき、前回理事会以降、入会（正会員4社、賛助会員2社）、退会（正会員2社、賛助会員0社）により、会員数は681社（正会員597社、賛助会員84社）で正会員2社増、賛助会員2社増の報告があり、承認された。

その他、会員企業の住所・代表者の変更等について報告があった。

議題2. 第9回「安全大会」開催について

議題3. 愛知県産業資源循環協会における令和4年度労働災害防止計画（案）について

議題4. 「県・市行政と愛産協との懇談会」の議事録（確定稿）について

議題5. もりの学舎におけるCSR活動協賛について

議題6. 令和4年度表彰について

議題7. 令和4年度事業計画（素案）について

議題8. 協会ホームページバナー広告掲載要綱について

<報告事項>

1. 第2回安全衛生委員会の開催結果について

2. 産業廃棄物処理業者及び排出事業者への一斉立入指導の結果について

3. 産業廃棄物適正処理推進セミナーの開催について

4. 豊明市災害廃棄物仮置場設置・運営訓練について

5. 協会・委員会・部会・支部・青年部・女性部の活動状況について

6. 今後の主要行事

■会員情報の変更

住所変更

<名古屋>

・ダイキ建設(株)

名古屋市中川区吉津二丁目2704番

TEL 052-414-6800 FAX 052-414-6844

→ 愛知県海部郡飛島村大字新政成十丁目
58番1号

TEL 0567-31-9577 FAX 0567-31-9677

代表者変更

<尾張南>

・(株)上野清掃社

代表取締役社長 新井 栄済(退社)

→ 代表取締役社長 新井 宝造

<西三河>

・(有)ヤマガネ商事

代表取締役 金安 栄九(会長)

→ 代表取締役 金安 久文

令和3年度 第6回理事会 (Web併用開催)

1. 開催日時 令和4年3月11日(金)

2. 開催場所 協会 3階 会議室

<承認事項>

議題1. 会員動静について

事務局より、配付資料に基づき、前回理事会以降、入会(正会員1社、賛助会員0社)、退会(正会員0社、賛助会員0社)で正会員1社増の報告があり、承認された。令和4年3月11日現在での会員数は682社(正会員598社、賛助会員84社)で1社増の報告があった。

その他、会員企業の住所の変更、代表者の変更等について報告があった。

議題2. 令和4年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について

議題3. 令和4年度支部・青年部・女性部助成金について

議題4. 令和4年度全産連会長・愛産協会長表彰候補者等の推薦について

議題5. 全役員退任に伴う次期役員(令和4年6月14日～6年6月通常総会)の候補者選任について

議題6. その他

通常総会の基調講演の講演者について
(一社)中部SDGs推進センター 副代表理事の百瀬則子氏に依頼。

<報告事項>

1. 産業廃棄物処理に係る「第32回実務者研修会」実施結果について
2. 産業廃棄物処理業におけるリスクアセスメント研修会並びに第9回安全大会実施結果について
3. 令和3年度中部地域協議会第2回全体会議(Web開催)の報告について
4. 産業廃棄物処理業における安全衛生規程について及び事業承継についての研修会の実施結果について
5. エコアクション21認証取得セミナーの開催について
6. もりの学舎におけるCSR活動について

7. 令和4年度「産業廃棄物処理業許可に係る講習会」(Web視聴講習会)の試験開催日程について

8. 優良認定業者一覧(令和4年2月28日現在)について

9. 役員名簿について

10. 協会・委員会・部会・支部・青年部・女性部の活動状況について

11. その他

令和4年度「あいち環境塾」の塾生募集について

12. 今後の主要行事について

■会員情報の変更

住所変更

<名古屋・賛助>

・鹿島建設(株)中部支店

名古屋市中区新栄町二丁目14番地

TEL 052-961-6121 FAX 052-961-0405

→ 名古屋市中区錦二丁目20番15号
広小路クロスタワー

TEL 052-307-6170 FAX 052-307-5171

<尾張南>

・三愛設備工業(有)

東海市名和町戸石48番7号

TEL 052-601-1213 FAX 052-601-0132

→ 名古屋市南区加福本町一丁目26番地

TEL 052-627-1218 FAX 052-627-1219

代表者変更

<名古屋>

・(株)ヤマキン

代表取締役社長 山本 恭史(会長)

→ 代表取締役社長 山本 幸広

<名古屋・賛助>

・鹿島建設(株)名古屋支社

専務執行役員支店長 天野 裕正(代表取締役社長)

→ 専務執行役員支店長 片山 豊

<尾張南>

・三愛設備工業(有)

代表取締役 加藤 正(退任)

→ 代表取締役 藤島 美樹

編集 後記

会社の近くに、ある日突然「いちご狩り農園」がオープンしました。

同園のいちごはすごく美味しい、という評判を聞きつけた私は早速家族と行きましたが、これまでのいちご狩りとは全くシステムが違っていました。

入園すると園の方から小さなバスケットを一つ手渡され、「時間制限はありません。このバスケットにいちごがいっぱいになったらテーブルで食べてください。バスケット1杯分がスーパーなどで見かける2パック分ほどです。」と説明を受け、親子でバスケットを一つもらいました。

摘み始めて気が付きましたが、通常のいちご狩りといえは…時間内に手当たり次第にいちごを摘んで口に運び、元を取らなければ(笑)とばかりにお腹いっぱいになるまで食べ続ける、そのような方が多いのでは？

ところが今回は違います！

バスケット1杯分を上手に摘み取らなくてはならない為、いちご一つ一つの大きさや形状、色などをじっくり観察(完熟前だから摘まない、バスケットの隙間に入る小粒のいちご等)して丁寧に選んでいきました。気が付けば1杯分を摘み取るのに50分ほどかかりました。

子どもは食べながら「隙間にぴったりのスキマちゃん♥一番大きいからキング★ガッツポーズのように変形したガッツくん!」と、いちごに名前を付けながら、いびつな形、赤いけれど酸っぱいものなどを味わい、時間をかけた分楽しさが倍増したようで、新システムのいちご狩りを堪能しました。

近年、半分だけの食べ残しに苦戦するいちご農家さん、食品ロス対策としての斬新なシステムで悩み解消ですね。

何より丁寧に摘み取られ、このような環境下だからこそいちご達も、また、さらに美味しい実を結ぶことができる。いちごにも心があるような…

私は親として、経営者として、子や従業員への生きた教育とはこのような機会に育まれるのではないかと感じました。

ゆっくり時間をかけ、いろいろな角度から子や従業員を見守り、形はバラバラであっても工夫しながら最良な状態を積み上げ立派な山を作る。

急いでお腹をいっぱい満たすより、ゆっくり時間をかけて最高の品質を創りあげよう。(R.S)

■広報編集委員

委員長	中野 兼司	(株)東伸サービス
副委員長	新美 三良	(有)三洋サービス
委員	金田 琳	サンコーリサイクル(株)
〃	小野島常夫	ヤマケン(株)
〃	東 昌克	(株)クリンテック
〃	鈴木 隆真	(株)リョクリン
〃	木村 照始	豊田ケミカルエンジニアリング(株)
〃	金井 邦剛	(株)企業処理サービス
〃	伊藤 良文	(株)マルサワ
〃	天野 晃明	岡崎技研(株)
〃	東久保真弓	(有)愛知環境センター

訃報

(一社)愛知県産業資源循環協会
副会長 故 近藤千雅 儀 (満68歳)

令和4年2月14日にご逝去されました
ここに生前のご厚誼に心より感謝し謹んで
お知らせ申し上げます

河津桜[愛・地球博記念公園(モリコロパーク)長久手市茨ヶ廻間乙]

河津桜は早咲きの桜の一種です。2月ぐらゐから開花し始め1か月ほどで満開になるようです。

モリコロパークの河津桜は、園内バスの「フィールドセンター(もりの学舎)」で下車をすると、バス停横に河津桜が植樹されています。

■支部別会員数

令和4年3月11日現在

支 部	正会員	賛助会員	合 計
名古屋支部	181	49	230
尾張西支部	78	6	84
尾張北支部	83	10	93
尾張南支部	52	6	58
西三河支部	108	3	111
東三河支部	75	5	80
県 外	21	5	26
合 計	598	84	682

循環あいち

第123号

令和4年(2022年)4月20日発行

編 集 『循環あいち』広報編集委員会
発 行 一般社団法人 愛知県産業資源循環協会
〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目10番9号
(第8フクマルビル5階)
TEL(052)332-0346 FAX(052)322-0136
<https://www.aisankyou.com> E-mail:info@aisankyou.com
発行人 永井良一
事務局 小坂元信
編集協力・制作 有限会社トビック

〈広告掲載会社名〉

近藤産興 株式会社
株式会社 明輝クリーナー
株式会社 海部清掃

株式会社 JEMS
協会ホームページ・バナー広告掲載企業の募集

オオブユニティ 株式会社
株式会社 ダイセキ

私たちは、地域に密着した環境事業を通じて 循環型社会の創造に貢献していきます。



環境に及ぼす影響をすこしでも
おさえる役割をしています。

廃棄物関連事業

収集運搬

浄化槽

浄化槽の施工・清掃からの維持管理

中間処理

廃液の処理や
廃棄物の焼却からリサイクルまで

- 焼却・破砕
- 中和・脱水
- リサイクル

最終処分場

廃棄物の埋立最終処分場

環境との調和を大切にした
廃棄物埋立処分場です。



日量100tの焼却能力を
持つ環境に配慮した
プラントシステムです。

工場



専門メーカー 技術系商社

水の安全性や建物の補修により
産業に大きく貢献しています。

土木・建築・下水道 関連事業

土木・建築関連

- 一般土木工事
- 路面清掃
- 水路・側溝浚渫工事



交通機関の要としての
地下鉄やトンネルをクリスタル
ライニング工法により浸入水防
止を施しています。

下水道関連など

- | | | |
|------------------|------------------|----------------|
| ●管更生工事 | ●管渠部分補修工事 | クリスタルライニング工法 |
| ●取付管ライニング工事 | ●TVカメラ調査 | シームレスシステム工法 |
| ●汚水自動バイパスシステム | | エコハイブリットライナー工法 |
| ●防食ライニング工事 | SGICP工法 | 3Sセグメント工法 |
| ●接着補強型止水工法 | FRP光硬化取付管ライニング工法 | FRP内面補修工法 |
| ●水中橋脚ライニング工事 | RPS工法 | |
| ●トンネルおよび地下鉄の止水工事 | XVテレビカメラシステム | |

クリスタルライニング工法で下水道施設の腐食、劣化、
浸入水を防ぎ効率的にインフラ価値を維持、向上します。

工場改善関連

- スレート屋根の防水・再生
- ラース工法



防水性に優れたラース
工法によりスレート屋
根の補修などで工場全
体を再生します。



ビルの飲料水を供給する受水槽・高架水槽は、
生活の基盤となる水の安全性を守るため、
定期的な清掃を行っています。

ビルの飲料水を安全にするために。

ビルメンテナンス 関連事業

- 貯水槽清掃
- グリストラップの清掃と処理
- 給排水管清掃

公共施設 交通機関官庁

UNITY

オオブ ユニティ株式会社

〒474-0001 愛知県大府市北崎町駒場88番地

TEL.(0562)47-0535 FAX.(0562)47-0531

- 一般廃棄物処理事業
- 都市環境清掃整備
- 下水道調査・修理
- 産業廃棄物処理事業
- 処理場の管理
- ビル管理清掃
- 工場環境清掃整備



人と自然のために...

「限られた資源を活かして使う」をテーマに
ダイセキグループは最新設備と高い技術力で
[資源循環型社会の構築]に貢献してまいります。

廃油、廃酸、廃アルカリ、汚泥の処理および資源リサイクル



[名古屋事業所リサイクルセンター]

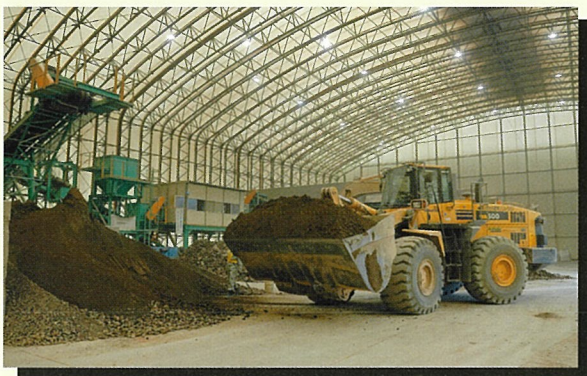


Daiseiki 株式会社 **ダイセキ**
ホームページ <http://www.daiseiki.co.jp>
〒455-8505 名古屋市港区船見町1-86
TEL (052) 611-6321 FAX (052) 611-0160

<事業所ネットワーク>

名古屋事業所	名古屋市港区船見町1-86	TEL (052) 611-6321
北陸事業所	石川県白山市相川新町631-1	TEL (076) 275-6585
関西事業所	兵庫県明石市二見町南二見21-6	TEL (078) 949-1180
九州事業所	北九州市若松区南二島4-13-3	TEL (093) 701-2016
関東事業所	栃木県佐野市西浦町570-1	TEL (0283) 24-8006
千葉事業所	千葉県袖ヶ浦市南袖23-8	TEL (0438) 62-8798

土壌汚染の調査・浄化・無害化の一貫処理および資源リサイクル



[名古屋リサイクルセンター]

株式会社 **ダイセキ環境ソリューション**
〒467-0852 名古屋市瑞穂区明前町8-18
TEL (052) 819-5310 FAX (052) 819-5311
<http://www.daiseiki-eco.co.jp>

廃石膏ボードの資源リサイクル



[グリーンアローズ中部]

株式会社 **グリーンアローズ中部**
〒476-0001 愛知県東海市南柴田町ホノ割213-7
TEL (052) 689-3501 FAX (052) 604-1558
<http://www.daiseiki-eco.co.jp/gac>